



鹿児島サザンウインドロータリークラブ

クラブアツセンブリー

2021～2022年度

年次計画
(2021-2022年度)

2021-2022年度 RIテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 地区スローガン

「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」

2021～2022年度 クラブスローガン

「愛ある行動をしよう！」



会長 吉時 真也
幹事 佐藤 俊一

ロータリーの目的 (旧「ロータリーの綱領」)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致した。(ロータリー章典26.020)

Object

The object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

FIRST. The development of acquaintance as an opportunity for service;

SECOND. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;

THIRD. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business, and community life;

FOURTH. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1 真実かどうか

Is it the TRUTH?

2 みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4 みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

目 次

ロータリーの目的・四つのテスト	
ロータリーの誕生とその成長	1
国際ロータリー会長・挨拶	2
ガバナー講演	3～4
第2730地区ガバナー紹介	5～6
基本方針と活動計画	7～8
鹿児島サザンウインドロータリークラブの紹介	9
クラブ概況	10～12
歴代 ガバナー・会長・幹事・クラブスローガン及びテーマカラー	13～14
歴代役員・理事・委員長	15～18
役員・理事・委員会構成	19～20
会長挨拶・幹事挨拶・会長エレクト挨拶	21～23
年間活動計画	24～27
年間スケジュール／年間例会予定表	28～30
2021～2022年度 予算書	31～32
2020～2021年度 年間活動報告	33～37
2020～2021年度決算書・財産目録・会計監査報告書	38～41
会食費収支	42
鹿児島サザンウインドロータリークラブ定款	43～51
鹿児島サザンウインドロータリークラブ細則	52～55
鹿児島サザンウインドロータリークラブ慶弔規定	56
鹿児島サザンウインドロータリークラブ特別会計運用規定	57
鹿児島サザンウインドロータリークラブ経理処理規定	58
自己PR	59～69
職業分類表	70～76
会員名簿	77～79



ロータリー創始者
ポールP. ハリス

米 国
(シカゴRC)
(1868～1947)

■ロータリーの誕生とその成長

今から115年前の1905年、当時経済恐慌で人心は荒れすさんでいたアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂えた青年弁護士ポールP.ハリスが、3人の友人と語り、2月23日第1回の会合を開いたのがロータリークラブの誕生である。ロータリーとは、会員が持ち回りで順番に集会を開いたことから名付けられた。

このクラブはその後着実に成長し、1910年に国内に16クラブ、さらに国境を超えてカナダ・英国へと発展し、1922年より国際ロータリーとよばれるようになった。

現在200以上の国と地域の523地区に広がり、クラブ数36,680、会員総数1,193,804人(2021年4月16日RI公式発表)を擁する世界的規模まで成長した。

■日本のロータリー

わが国のロータリークラブは、1920年(大正9)10月20日、当時、三井銀行の重役であった米山梅吉氏が初めて東京にこれを創立したのが始まりで、翌1921年4月1日、世界で855番目のクラブとして加盟承認された。その後、第二次世界大戦のため、一時国際ロータリーからの脱会のやむなきに至ったこともあったが、その間もよくロータリーの精神を堅持して会合に努め、その神髄と組織を維持しつづけた。戦後、国際復帰の努力が実り、1949年国際ロータリーに復帰するや目覚ましい発展を遂げ、現在では、北は北海道から南は沖縄まで、クラブ数2,237、会員数85,492人(2021年3月末)に達し、なおすべての都市、すべての町にその理想の翼を広げる努力が続けられている。

■RI会長



シェカール・メータ

Calcutta-Mahanagarロータリークラブ所属
インド(西ベンガル州)

2021-22年度会長

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。

災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス（英国）の管理委員も務める。2004年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために500戸近い家屋の建築を支援。

南アジアで1,500件以上の心臓外科手術を行ったプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACHプログラム」の創設にもかかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。

1984年にロータリークラブ入会。RI理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団（インド）の理事長も務める。

超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。

ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

会長イニシアチブ

平等とは、平和で豊か、かつ持続可能な世界を築くために必要となる基本的人権です。しかし、世界を見ると、女兒と成人女性は保健や教育などの分野で不平等に直面しており、男性よりも高い確率で暴力と貧困を経験しています。ロータリーは、女兒の健康、教育、福祉、経済的安定の向上に焦点を当てたプロジェクトを優先するよう、クラブと地区に奨励しています。生活改善のためのリソースを利用できるように支援することで、女兒を守り、その地位向上を図り、公平さを高めるプロジェクトに地域社会の人びとが参加できるよう、クラブ主導の取り組みや、地区補助金とグローバル補助金を活用した取り組みを行いましょ。

ロータリー奉仕デーを実施しましょう：ロータリー会員が地元の人びとと一緒に地域社会の改善に取り組むことのできる参加型の奉仕活動をぜひご計画ください。

会長主催会議に出席しましょう。2021-22年度に開催される一連の会長主催会議では、ロータリークラブや地区が地元や海外で実施している人道的活動にスポットを当てます。

2021年10月 4～ 5日:慶州(韓国)

2021年11月 5～ 7日:ベネチア(イタリア)

2021年11月26～27日:マニラ(フィリピン)

2022年 2月 4～ 6日:ハイデラバード(インド)

2022年 2月12～13日:フォズ・ド・イグアス(ブラジル)

2022年 3月 4～ 5日:マプト(モザンビーク)

2022年 6月 3～ 4日:ヒューストン(米国)

国際ロータリー会長テーマ講演より

2021-2022年度

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

Calcutta-Mahanagarロータリークラブ所属 インド（西ベンガル州）



ナマステ。ロータリーの世界各地から集まった「Movers and Shakers」の皆さん、こんにちは。地区ガバナーエレクトである皆さんはMovers（動かす人たち）であり、私は「シェカール」です。

今日、皆さんは、奉仕とリーダーシップの旅路において、とても大切な一歩を踏み出します。これからの17カ月間は、皆さんの人生で最も素晴らしく、実りあるときとなるでしょう。この期間を、人生で最も充実したときとすることができます。この期間には、私たちが共有するロータリーのビジョンに導かれながら、大きな夢に向かってくださるようお願いします。皆さんは、計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようロータリアンにインスピレーションを与えてやる気を引き出します。その目標とは、会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げるという目標、そして、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標です。この旅路において、皆さんは、地区のロータリアンおよびローターアクターと目標を分かち合い、「もっと行動し、もっと成長する」ための意欲を喚起するという大きな役割を担います。これは、私たちが導く信念です。「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味します。会員増強は、最も大きな課題です。過去17年以上、ロータリーの会員数は120万人のまま横ばいとなっています。力を合わせて、これからの17カ月間でこれを変えようではありませんか。変革者であるガバナーの皆さんには、会員増強という点で、今、ロータリー史上最大の変革をもたらす機会が訪れています。過去17年間にロータリーが達成できなかったことを、今後17カ月間に達成することにチャレンジしてください。

そんな夢は大きすぎる、とおっしゃるかもしれません。「夢は大きく」と私からお願いするのであれば、私自身が先頭に立たなければなりません。皆さん、夢は、2022年7月1日までに会員数を130万人に増やすことです。この信じられないような目標をどのように達成できるでしょうか。その答えは、「each one, bring one」、つまり、今後17カ月間に各ロータリアンが新会員一人を入会させるようお願いすることです。皆さんがすべきことは、17カ月間にたった一人を入会させるよう、地区のすべてのロータリアンにお願いするだけです。全クラブのロータリアンがこれを実行すれば、そのそれぞれが「変革者」となり、新たにロータリアンとなる人の人生を永遠に変えることになるのです。

ガバナーエレクトの皆さん、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があります。私は常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けてきました。この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。私にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。

ロータリークラブに入会したばかりの頃、手足が不自由な人のためのキャンプをクラブが実施しました。足の矯正器具や義肢、ハンドサイクルを配布しました。私の担当は、ハンドサイクルを受け取る人が、手で車輪をこぐ力があるかどうかを確認することでした。ある人が地を這って私に近づいてきました。その人は足がなく、言うことしかできなかったのです。私は彼に向かって手を差し出しましたが、正直なところ、私の頭にあったのはその人のことではなく、自分のことでした。自分の清潔さや健康について考えたのです。彼の手を握りたくありませんでした。しかし、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。

その後間もなく、もっと多くのプロジェクトに参加するようになりました。私たちは、ロータリークラブを通じ

て、トイレを設置し、安全な飲み水を提供し、教育システムを改善し、世界級の医療設備を整えました。しかも、地元地域だけでなく、国中で。ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを越えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました。奉仕が私の生き方となったのです。“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました。これらは、小さな奉仕の機会だったかもしれませんが、大規模なプロジェクトだったかもしれません。奉仕を定義するのは、奉仕の規模だけでなく、奉仕に対する姿勢です。私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか。ロータリアンである私たちにとって大切なのは、それだけです。

皆さんの多くが、このような奉仕プロジェクトで大切な役割を担われ、人びとの人生をより豊かにしてきたでしょう。奉仕のニーズがあるからこそ、皆さんは奉仕してこられたのです。今日、奉仕のニーズはさらに高まり、明白になっています。ですから、変革者であるガバナーの皆さん、来るロータリー年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけるよう、切にお願いいたします。

この理由から、2021-22年度の私たちのテーマは、

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives)

と、いたします。

持続的なインパクトをもたらすプロジェクトへのロータリアンとローターアクターの参加意欲を引き出してください。奉仕するとき、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・アインシュタインが言ったように、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。

奉仕イニシアチブに取りかかるにあたり、次年度の焦点は「**女子のエンパワメント**」となります。ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。ロータリーのDEI（多様性、公平さ、開放性）に対する信念を表した公式声明もあります。多くの場合、女子は不利な立場に置かれることが多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。ロータリーはすべての子どもに奉仕しますが、特に「女子」に焦点を当てます。世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます。

「もっと行動し、もっと成長する」ための会長イニシアチブが計画されています。世界各地で、7つの重点分野に焦点を当てた7回の会長主催会議が開催されます。また、すべてのロータリークラブとローターアクトクラブが、ロータリアンとローターアクター、そして一般市民の参加を促すための「**ロータリー奉仕デー**」を実施することができます。ご自宅に最も近い場所で開催される会長主催会議にご参加いただくとともに、「ロータリー奉仕デー」に参加するよう全クラブに呼びかけてください。ローターアクターとインターアクターにも参加してもらいましょう。ロータリークラブによる何千もの「ロータリー奉仕デー」を通じて、ロータリーの活動を世界に紹介しようではありませんか。変革者であるガバナーの皆さん、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、大きなインパクトをもたらすプロジェクトに取り組む、かつ会員数を史上初めて130万人にするという課題は、チャレンジに満ちています。このチャレンジに、皆さんの意欲は駆り立てられるでしょう。挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです。船は港にいれば安全ですが、船の目的は港に在ることではありません。海に出てこそ、船の目的が成就されます。変革者の皆さん、人生とは冒険であり、メンテナンスではありません。

最後に、テーマについて私が書いた詩をご紹介します。と思います。

「授けられた最大の贈り物は 誰かの人生に触れる力 変える力 違いをもたらす力 めぐりゆく命の中で 手を、心を、魂を 差し伸べるなら 魔法が起こる 歯車が回りだす とともに歯車を回そう 全人類の繁栄のために 私たちには力と魔法がある 奉仕しよう... みんなの人生を豊かにするために...」ここで皆さんに、胸に手を当て、私と一緒に宣誓していただきたいと思います。「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります」変革者の皆さん、準備は整っていますか？ 大きなチャレンジに立ち向かう準備ができていますか？ 奉仕する準備ができていますか？ みんなの人生を豊かにする準備ができていますか？ 私は準備ができています。皆さんも同じでしょう。ともに奉仕し、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか。

2021—2022年度 国際ロータリー第2730地区(宮崎・鹿児島)ガバナー紹介

井福博文GEプロフィール

い ふくひろふみ

出身 宮崎県都城市 1950年9月13日生
高校 都城泉ヶ丘高校
大学 宮崎大学 工学部 応用物理学科
職業 コンピュータシステム開発・販売・保守
パソコンプラザ都城株式会社 代表取締役



ロータリー関係

- 所属クラブ 都城西ロータリークラブ
- RC入会 1994年1月12日入会 (ロータリー歴27年)
- クラブ会長 2009～2010年 第35代会長

■ロータリー財団 TRF Giving

ポール・ハリス・フェロー(PHF)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(PHF+3)
ベネファクター

■米山奨学会 米山功労者

■RI国際大会

1994年	台北大会(台湾)	「行動に信念を、信念は行動に」
1995年	ニース大会(フランス)	「友達になろう」
1996年	カルガリー大会(カナダ)	「真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身」
1999年	アジア大会(タイ王国)	
2004年	大阪大会(日本)	「手を貸そう」
2008年	ロスアンゼルス大会(米国)	「ロータリーは分かちあいの心」
2009年	バーミンガム大会(イギリス)	「夢をかたちに」
2010年	モントリオール大会(カナダ)	「ロータリーの未来はあなたの手の中に」
2011年	ニューオリンズ大会(米国)	「地域を育み、大陸をつなぐ」
2012年	バンコク大会(タイ王国)	「博愛を広げるために」
2013年	リスボン大会(ポルトガル)	「奉仕を通じて平和を」
2014年	シドニー大会(オーストラリア)	「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」
2015年	サンパウロ大会(ブラジル)	「ロータリーに輝きを」
2016年	ソウル大会(韓国)	「世界へのプレゼントになろう」
2017年	アトランタ大会(米国)	「人類に奉仕するロータリー」
2018年	トロント大会(カナダ)	「ロータリー:変化をもたらす」
2019年	ハンブルク大会(ドイツ)	「インスピレーションになろう」
2020年	バーチャル国際大会(ハワイ)	「ロータリーは世界をつなぐ」
2021年	バーチャル国際大会(台北)登録済	「ロータリーは機会の扉を開く」



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ガバナー就任挨拶

2021-2022年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー 井福博文

Ifuku Hirofumi (都城西ロータリークラブ)



地区内ロータリアンの皆様こんにちは。

2021～2022年度の国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任いたしました、都城西RCの井福博文です。

本年度RI会長のシェカール・メータさんは奉仕に対して素晴らしい理念や思いを持っておられる人物です。ロータリーが私の心に火をつけたと話されており、奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになりますと奉仕に対するご自分の信念を持っておられ、「奉仕とは自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である」とも言っておられます。

誰かの為に生きてこそ人生には価値があるのだと奉仕の理想を話され、また実践をされて多くの実績を残されています。私はこのスピーチをバーチャル国際協議会で聞いて、とても感動して、そしてまた共感を受けたところでもあります。このことを受けて、

本年度の地区スローガン

「ロータリーの原点に立ち 誇りと自信を持って行動(奉仕)しよう」

と致しました。

ロータリアンとしての誇りと自信を持って一年間ロータリー活動を推進して参りましょう。地区ガバナーに与えられた職責は幾つかありますが、ロータリーは会員制の組織であることから会員の増強はガバナーに課せられた最も大きな責務の一つです。私は「会員増強」と「奉仕」、この2項目に特にフォーカスを当て、その一つ一つを丁寧にまた慎重に、そして確実に実行をしまっている所存です。

より大きなインパクトをもたらす奉仕の実践には、より多くの会員が不可欠です。会員増強の一つの手段として、みんなが一人を入会させる「Each one Bring one」が提唱されました。

地区内すべてのロータリアンが夢を大きく持ってご自分のロータリーストーリーを身近な入会候補者に伝えることで「Each one Bring one」を、情熱を持って実践して下さる事をお願い致します。

地区内ロータリアン皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、年度の終わりに開催を予定している地区大会では2021～22年度の成功を皆でお祝いをしましょう。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

基本方針と活動計画

【地区基本方針】

ロータリーの第一標語

Service above Self

「超我の奉仕」

第二標語

One profits most who serves best

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

この二つの標語こそ的確にロータリーとロータリアンの精神を言い表している言葉はありません。

私はこのロータリーの原点を大切にし、そこに焦点を当てます。

3年前、私達はロータリアン相互でインスピレーションを与えあい、そして地区にインスピレーションを与えてきました(Be the Inspiration)。2年前はそのインスピレーションで世界と地区を結びました(Rotary connect the World)。そして昨年度は奉仕のための機会の扉を開けました(Rotary opens opportunities)。本年度は開けた扉の向こうに奉仕のニーズがあるのです。私達のロータリー年度は奉仕の実践です。そこで2021-22年度地区スローガンを

「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」

(Together we can. We are Rotarian.)

とします。このスローガンの「行動」とはロータリー活動のすべてを指しています。

それはクラブの強化、会員増強、奉仕プロジェクトの計画・実行、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付行為、地区大会への参加、国際大会への参加、等々です。

【地区活動計画】

1. RI会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の推進

○奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにすることを念頭に、持っているリソースを最大限奉仕に集中させる。

2. 会員基盤の強化とクラブの拡大

- もっと奉仕するために、ロータリーの原点である「親睦」「職業互恵」で仲間を支援し、クラブを強化する。
- みんなが新会員一人を入会させる「Each one Bring one」を推進する。
- 新クラブを設立する（パスポートクラブ・衛星クラブ・その他の新クラブ）

3. ロータリー賞への積極的なチャレンジの推進

○クラブの強化のための目標を設定し、目標を達成するよう活動を促すロータリー賞に挑戦する。

4.ロータリー財団への寄付推進

- 補助金を活用して大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実施するため、寄付・募金活動を推進する。
年次基金への寄付目標 150 \$米貨/1人

5.ポリオ根絶への寄付の推進

- 世界に約束したポリオ根絶を達成するために寄付・募金活動を推進する。
ポリオ根絶への寄付目標 30 \$米貨/1人

6.米山記念奨学会への寄付の推進

- 日本と世界の架け橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する若い人を育てる米山記念奨学会へ寄付を推進する。

普通寄付目標 5000円/1人
特別寄付目標 10000円/1人

7.青少年育成の推進

- 次世代を担う有能な指導者を育成する。
- IAC、RACの会員基盤の強化・拡大を支援し、ロータリーとの関係をさらに強化する。
- ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)を実施する。



8.公共イメージ向上の推進

- 会員基盤の強化と向上に資するためにSNS、地元紙、ホームページ等で活動情報を発信する。

9.クラブ奉仕部門の活動の推進

- 地区クラブ奉仕部門とクラブの連携を強化する。
- クラブの抱えている問題の解決に向けて地区チームで支援する。

10.ロータリー奉仕デーおよびIMの実施

- ロータリーの活動を世界に紹介するため、すべてのロータリアン・ローターアクター・インターアクターが一般の人々の参加を促し、ロータリー奉仕デーを開催する。
- インターシティミーティングを開催する。

11.地区大会への積極的参加の推進

- ロータリー年度を祝う地区大会に多くの会員が参加するよう促進する。

12.ヒューストン国際大会への参加推進

- 2022年6月4日～8日、ヒューストン（米国テキサス州）で開催されるロータリー国際大会に多くの会員が参加するよう促進する。



鹿児島サザンウインドロータリークラブの紹介

鹿児島市内に男女参画型の新しいロータリークラブが誕生しました!!

国家百年の計は教育にあり、といわれます。政治・経済・文化あるいは、その時代時代におけるあらゆる社会風俗・現象の深淺は**畢竟教育**に帰結します。初代文部大臣・森有禮(鹿児島市春日町出身)の生誕150年、新生日本の教育基本法・学校教育法制定50周年の記念すべき時です。

近代日本の夜明けはまさに南から始まりました。そして**南風**はいつも新鮮で暖かい文化をもたらしてきました。

「SOUTHERN WIND ROTARY CLUB」は必ずや教育文化の旗頭として世界を席捲することでしょう。新しいクラブの名称は、このように南から新しい暖かいロータリーの風を起こそうとの意気込みを持って準備例会<1997年2月27日(木)>において、満場一致で決定されました。

そして4月3日(木)に創立総会を開催し、「鹿児島サザンウインドロータリークラブ」が発足しました。直ちに国際ロータリーに加盟申請を行い4月9日に国際ロータリーより加盟認証の通知をいただき、鹿児島市内10番目のクラブとして1997年6月26日、鹿児島サンロイヤルホテルに於て38名のチャーターメンバーに対し国際ロータリー加盟認証伝達式が行われました。これにより鹿児島サザンウインドロータリークラブは、国際ロータリーの正式な一員として活動のスタートを切りました。(鹿児島サザンウインドロータリークラブ設立趣意書より抜粋)



鹿児島サザンウインドロータリークラブは

- ① 「ロータリーの心」を学び、「ロータリーの活動」への積極参加を通して「奉仕の心の実践」と職業倫理の高揚につとめます。
- ② 「STAY YOUNG」をモットーに常に、新しい男女会員を増やし、親睦を深め、共に語り合い、学び合う交流を通して、 presteege の高い、文化の香りが充満するクラブにしていきます。
- ③ 当ロータリークラブでは、女性会員の入会を積極的に大歓迎しています。
男性が築いたハード型社会から、女性を良きパートナーとできるソフト型社会への転換、明るい豊かな地域社会の具現化が必要な今日、女性会員の存在は絶対に欠かせません。
- ④ 地球環境問題や地域の文化活動への支援をしていきます。
- ⑤ 会員相互の I T 化を進め、グローバルネットワーク社会に相応したクラブ活動をめざしています。

2021-2022年度 鹿児島サザンウインドロータリークラブスローガン

「愛ある行動をしよう！」

クラブ概況

(2021年7月1日現在)

1.創立年月日	1997年4月3日
2.承認年月日	1997年4月9日（地区内61番目）
3.チャーターナイト	1997年6月26日
4.当時のR I 会長	ルイス・ビセンテ・ジアイ
5.当時のガバナー	海江田順三郎
6.スポンサークラブ	鹿児島城西ロータリークラブ
7.チャーターメンバー	38名（現在9名在籍）
8.姉妹クラブ	台北草山ロータリークラブ（2017年4月22日締結）
9.友好クラブ	宮崎東ロータリークラブ（1998年5月11日締結）
10.提唱ロータリー地域社会共同隊	RCCサザンフレンズ（2006年6月29日結成）（2021年3月休会）
11.提唱インターアクトクラブ	鹿児島純心インターアクトクラブ（2016年6月18日）
12.区域	鹿児島市
13.事務所	鹿児島東急REIホテル TEL090-5295-2736 FAX099-251-5290
14.例会日	毎週木曜日 12時30分～13時30分
15.例会場	鹿児島東急REIホテル
16.会長	吉時真也
17.幹事	佐藤俊一
18.会員数	正会員46名（男性36名、女性10名）
19.前年度の入退会者数	入会者4名、退会者7名
20.年齢	平均62.11才、最高76才、最低31才 （70代11名、60代19名、50代12名、40代2名、30代2名）
21.前年度出席率	80.31%
22.入会金	30,000円
23.年会費	180,000円
24.ビジター会費	2,000円
25.会報	例会週に発行
26.クラブ協議会	9回予定
27.ロータリー夜間大学	3回予定
28.理事会	定例…毎月第1週例会日 臨時…必要に応じ随時
29.委員長会議	必要に応じ随時

30.歴代ガバナー	川原篤雄 (2018～2019)
31.歴代ガバナー補佐	川原篤雄 (2005～2006) 松田泉 (2012～2013) 右田省二 (2019～2020)
32.RI会長賞受賞	2004～2005年度 (池田耕夫会長) 2005～2006年度 (岩田政大会長) 2007～2008年度 (永田優治会長) 2008～2009年度 (右田省二会長) 2010～2011年度 (前田正幸会長) 2011～2012年度 (小山田吉治会長) 2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2018～2019年度 (田中応征会長) 2019～2020年度 (濱田一郎会長)
33.米山記念奨学会表彰	
・ 第1回米山功労クラブ	2004～2005年度 (池田耕夫会長)
・ 第2回米山功労クラブ	2008～2009年度 (右田省二会長)
・ 第3回米山功労クラブ	2012～2013年度 (野元博志会長)
・ 第4回米山功労クラブ	2015～2016年度 (佐藤俊一会長)
34.クラブ創立記念特別寄付	2005～2006年度 (岩田政大会長) 2009～2010年度 (松田泉会長) 2010～2011年度 (前田正幸会長) 2011～2012年度 (小山田吉治会長) 2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2014～2015年度 (国師博久会長) 2015～2016年度 (佐藤俊一会長) 2016～2017年度 (森妙子会長) 2017～2018年度 (夏迫文雄会長)
35.ガバナー公式訪問記念寄付	2012～2013年度 (野元博志会長) 2013～2014年度 (庄司教克会長) 2014～2015年度 (国師博久会長) 2015～2016年度 (佐藤俊一会長)
37.ガバナー輩出記念寄付	2018～2019年度 (田中応征会長)

●ロータリー財団 大口寄附者 メジャードナー

川原篤雄

●マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

川原篤雄・押井啓一・西孝一・高良次男・池田耕夫・松田泉・百崎隆子・永田優治
国師博久・庄司教克・野元博志・小林千鶴・高岡茂・濱田一郎・松下和裕・井岡松司・右田省二・岩下いずみ・
前田正幸・夏迫・日高恒彦・藤崎克己・佐藤俊一
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・福石堅郎・市川孝栄・平恵子・小山田吉治

●ポール・ハリス・フェロー

押井啓一・西孝一・川原篤雄・松田泉・百崎隆子・池田耕夫・高良次男・永田優治・庄司教克・国師博久・野元博志・
井川良仁・小林千鶴・高岡茂・右田省二・濱田一郎・井岡松司・前田正幸・夏迫文雄・藤崎克己・日高恒彦・佐藤俊一・
岩下いずみ・田中応征・松田圭治郎・森山隆治・本木順也・森迫直子・中村聡・小川ちえみ・吉時真也・赤尾かおり・
森政広・野元博志
【退会者・会員以外】上之園三男・久保眞介・市川孝栄・津曲幸二郎・鮫島将夫・田村剛・平恵子・福石堅郎・
岩田政大・下前建二・赤塚晴彦・鈴木厚司・梶秀一郎・重久哲也・横山武博・小山田吉治・久保山芳昭・前田由紀子・
森妙子・柳橋國博・平田雅士・大徳修・梅木安子・松下和裕・押井順子・平ミサ・川原千代子・西和子・百崎文弘・
赤塚紀子・池田順子・高良千里・徳重和子

●ベネファクター

押井啓一・川原篤雄・西孝一・高良次男・池田耕夫・永田優治・右田省二・松田泉・前田正幸・野元博志・庄司教克・
国師博久・佐藤俊一・夏迫文雄・田中応征・濱田一郎・岩下いずみ
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・福石堅郎・岩田政大・平恵子・小山田吉治・森妙子

●米山記念奨学会

○米山功労者

池田耕夫(8回)・右田省二(5回)・永田優治・川原篤雄・西孝一(2回)・高良次男・日高恒彦・野元博志・佐藤俊一・
田中応征
【退会者・会員以外】平恵子(3回)・福石堅郎(2回)・小針宣夫・梶秀一郎・三浦大

○準米山功労者

松田泉・百崎隆子・押井啓一・濱田一郎・国師博久・前田正幸・田中応征・中村聡・庄司教克・佐藤俊一・吉時真也
【退会者・会員以外】赤塚晴彦・久保山芳昭・南幸弘・平田宗興・小山田吉治・松下和裕・森妙子

【歴代 ガバナー・会長・幹事・クラブスローガン及びテーマカラー】

テーマ カラー		西暦	ガバナー	会長	幹事
		クラブスローガン			
	1	1996～1997	海江田順三郎	赤塚晴彦	押井啓一
	2	1997～1998	関師鎮雄	赤塚晴彦	押井啓一
黄色					
	3	1998～1999	鮫島哲也	赤塚晴彦・川路宏	福石堅郎
ターコイズブルー					
	4	1999～2000	井ノ上繁	押井啓一	久保眞介
桃色					
	5	2000～2001	安満良明	川原篤雄	松田泉
水色			かたいもんそ本音で、やいもんそ本気で、われらがサザンウインド		
	6	2001～2002	大淵達郎	西孝一	中村勝利
黄緑			かたいもんそ本音で、やいもんそ本気で、われらがサザンウインド		
	7	2002～2003	海江田卓	高良次男	新井秀一郎
クリーム色			環境にやさしい慈愛の種を播きましょう！愛する地球（ほし）のために！		
	8	2003～2004	吉松成人	福石堅郎	下前建二
レモン色			慈愛をもって、すべての人に接しましょう。		
	9	2004～2005	三木靖	池田耕夫	小山田吉治
オレンジ			友よ旬な風を吹かそう		
	10	2005～2006	菊地平	岩田政大	庄司教克
グレー			友と学び 共に奉仕を楽しもう		
	11	2006～2005	富永国俊	平恵子	小針宣夫
黄色			心の絆と品格をもって私は率先します		
	12	2007～2006	田村智英	永田優治	市川孝栄
オレンジ			学ぼう、ロータリーの心を！語ろう、サザンウインドの明日を！		

テーマ カラー		西暦	ガバナー	会長	幹事
			クラブスローガン		
	13	2008～2009	安満良明	右田省二	国師博久
黄緑			夢を語り、果たそう未来への責務		
	14	2009～2010	泰喜八郎	松田泉	井川良仁
あずき色			善いことを思い実行しよう！		
	15	2010～2011	伊藤学而	前田正幸	佐藤俊一
濃い青			心と心をつなぐ奉仕の輪		
	16	2011～2012	長峯基	小山田吉治	高良次男
紫			ロータリーを学ぼう！そしてロータリーを楽しもう！		
	17	2012～2013	山下皓三	野元博志	赤塚晴彦
オレンジ			ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう		
	18	2013～2014	大迫三郎	庄司教克	岩下いずみ
ピンク			ロータリーを学び、奉仕の心を高めよう！		
	19	2014～2015	田中俊寶	国師博久	夏迫文雄
からし色			ロータリーの心を学ぼうー友情・寛容の精神		
	20	2015～2016	野中玄雄	佐藤俊一	田中応征
ラベンダー			例会で高めよう、奉仕の心		
	21	2016～2017	大重勝弘	森妙子	野元博志
銀色			笑顔でYes,I can		
	22	2017～2018	押川弘巳	夏迫文雄	中村聡
青			プラス1の行動を！		
	23	2018～2019	川原篤雄	田中応征	柳橋國博
黒			楽しいクラブ、価値ある奉仕！		
	24	2019～2020	喜島健一郎	濱田一郎	国師博久
白			知っているからこそ好きになる、もっとロータリーを学ぼう		
	25	2020～2021	風呂井敬	岩下いずみ	小川ちえみ
赤			Enjoy the Change! 変化を楽しもう！		
	26	2021～2022	井福博文	吉時真也	佐藤俊一
茶			愛ある行動をしよう！		

歴代役員・理事・委員長

2021.7月作成

	役職	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
		1996~1997	1997~1998	1998~1999	1999~2000	2000~2001	2001~2002	2002~2003	2003~2004
役員・理事	会長	赤塚晴彦	赤塚晴彦	川路宏 赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男	福石堅郎
	会長エレクト	川路宏	川路宏	押井啓一	川原篤雄	鮫島将夫・西孝一	高良次男	福石堅郎	池田耕夫
	副会長			押井啓一	鮫島将夫 松田泉	西孝一 高良次男	福石堅郎 久保眞介	池田耕夫	岩田政大 永田優治 野元博志
	幹事	押井啓一	押井啓一	福石堅郎	久保眞介	松田泉	中村勝年	新井秀一郎	下前建二
	副幹事	福石堅郎	福石堅郎	川原篤雄	庄司教克	野元博志	近藤浩之	下前建二	小山田吉治
	会計	田中俊郎	田中俊郎	鮫島将夫	小林千鶴	庄司教克	小林千鶴	永田優治	新井秀一郎
	S A A	川原篤雄	川原篤雄	久保眞介	高良次男	市川孝栄	遠矢正文	小山田吉治	平 恵子
	直前会長				赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男
	理事	岩田政大 高良次男 津曲幸二郎 永田建二	岩田政大 高良次男 津曲幸二郎 下前建二	池山明芳 横山武博 津曲幸二郎 上之園三男 野元博志 松田泉	高岡茂 遠矢正文 西孝一 染川千和子 永田優治 田村剛	福石堅郎 井川良仁 中村勝年 宇都恵洋 下前建二 種子田敦子	梶秀一郎 有川和男 市川孝栄 折田晃一	百崎隆子 野元博志 岩田政大 平恵子 松田泉 中村勝年	前田正幸 庄司教克 重久哲也 濱田一郎 右田省二 梶秀一郎
	副会計			小林千鶴	福石堅郎	久保眞介	池田耕夫	小林千鶴	押井啓一
	副S A A	庄司教克	庄司教克	高良次男	井川良仁 中村卓三	遠矢正文 小山田吉治	下前建二	梶秀一郎 夏迫文男	井川良仁 梶秀一郎
委員長	クラブ奉仕	川路宏	川路宏	押井啓一	川原篤雄	鮫島将夫	高良次男	福石堅郎	池田耕夫
	会員増強	青木和博	野元博志	庄司教克	岩田政大	折田晃一	赤塚晴彦	平恵子	右田省二
	職業分類	高島憲一	高島憲一	永田優治	永田優治	永田優治	赤塚晴彦	平恵子	右田省二
	出席	久保眞介	久保眞介	田村剛	坂元和也→佐川	国師博久	岩田政大	種子田敦子	松田泉
	プログラム	池山明芳	池山明芳	上之園三男	川畑和則	下前建二	永田優治	松田泉	岩田政大
	親睦	福石堅郎	福石堅郎	市川孝栄	池田耕夫	種子田敦子	折田晃一	有川和男	濱田一郎
	会報・雑誌	永田優治	永田優治	重久哲也	染川千和子	有川和男	松田泉	井川良仁	国師博久
	広報	佐多宏之	東條新一郎	川野通仁	有川和男	近藤浩之	松田泉	井川良仁	高岡茂
	R情報	西孝一	西孝一	西孝一	赤塚晴彦	押井啓一	川原篤雄	西孝一	高良次男
	会員選考	有川満	有川満	野元博志	池田耕治	佐川功	重久哲也	重久哲也	赤塚晴彦
	職業奉仕	岩田政大	岩田政大	池山明芳	高岡 茂	近藤浩之	梶秀一郎	百崎隆子	前田正幸
	社会奉仕	高良次男	高良次男	横山武博	遠矢正文	井川良仁	有川和男	野元博志	庄司教克
	新世代	永田建二	下前建二	下前建二	梶秀一郎	宇都恵洋	新井秀一郎	国師博久	松下和裕
	国際奉仕	津曲幸二郎	津曲幸二郎	津曲幸二郎	西孝一	中村勝年	市川孝栄	岩田政大	重久哲也
R財団・米山	山之口一郎	上之園三男	松田泉	田村剛	川畑和則	野元博志	中村勝年	梶秀一郎	
米山								井岡松司	
家族								小山田吉治	

	役職	9年度	10年度	11年度	12年度	役職	13年度	役職	14年度			
		2004~2005	2005~2006	2006~2007	2007~2008		2008~2009		2009~2010			
役員・理事	会長	池田耕夫	岩田政大	平恵子	永田優治	会長	右田省二	会長	松田泉			
	会長エレクト	岩田政大	平恵子	永田優治	右田省二	会長エレクト	松田泉	会長エレクト	前田正幸			
	副会長	梶秀一郎 平恵子	前田正幸 重久哲也	右田省二	松田泉			幹事	国師博久	幹事	井川良仁	
	副幹事	庄司教克	小針宣夫	市川孝栄	国師博久	副幹事兼会計	井川良仁	会計(兼副幹事)	佐藤俊一			
	会計	下前建二	右田省二	梶秀一郎	野元博志			SAA	佐藤俊一	SAA	赤塚晴彦	
	SAA	井川良仁	松田泉	国師博久	藤崎克巳	直前会長	永田優治	直前会長	右田省二			
	直前会長	福石堅郎	池田耕夫	岩田政大	平恵子	理事	藤崎克巳 平田宗興 井岡松司 石塚義一 前田正幸 平恵子	理事	濱田一郎 梶秀一郎 小山田吉治 松田圭治郎 下前建二 庄司教克			
	理事	国師博久	井川良仁	小山田吉治	庄司教克				赤塚晴彦	川原篤雄	下前建二	佐藤俊一
		前田正幸	下前建二	赤塚晴彦	重久哲也				川原篤雄	小山田吉治	下前建二	佐藤俊一
		小針宣夫	日高恒彦	川原篤雄	川原篤雄				小山田吉治	下前建二	佐藤俊一	
市川孝栄		小山田吉治	市川孝栄	小山田吉治	下前建二				佐藤俊一			
野元博志	新井秀一郎	夏迫文男	庄司教克	庄司教克	庄司教克	庄司教克	庄司教克					
新井秀一郎	横山武博	横山武博	横山武博	横山武博	横山武博	横山武博	横山武博					
副会計	右田省二	小山田吉治	松下和裕	押井啓一	副SAA	赤塚晴彦 重久哲也	副SAA	川原篤雄 国師博久				
副SAA	庄司教克 野元博志	国師博久	藤崎克巳	佐藤俊一				川原篤雄 国師博久				
委員長	クラブ奉仕	岩田政大	平恵子	永田優治	右田省二	クラブ奉仕	松田泉	クラブ奉仕	前田正幸			
	会員増強	市川孝栄	夏迫文男	前田正幸	西孝一	会員増強維持	石塚義一	増強・分類	下前建二			
	職業分類	市川孝栄	夏迫文男	前田正幸	西孝一	例会運営	平田宗興	出席	夏迫文男			
	出席	西孝一	近藤浩之	小林千鶴	森妙子			プログラム	池田耕夫			
	プログラム	野元博志	新井秀一郎	西孝一	小山田吉治	親睦活動	藤崎克巳	フェロシップ	岩田政大			
	親睦	新井秀一郎	小山田吉治	庄司教克	井川良仁	会報・広報	井岡松司	会報・広報	松田圭治郎			
	会報・雑誌	高良次男	藤崎克巳	下前建二	石塚義一							
	広報	平恵子	野元博志	佐藤俊一	横山武博	会員選考・研修	永田優治	研修・選考	右田省二			
	R情報	福石堅郎	池田耕夫	岩田政大	平恵子	職業奉仕	前田正幸	職業奉仕	濱田一郎			
	会員選考	川原篤雄	西孝一	久保山芳昭	福石堅郎							
	職業奉仕	国師博久	井川良仁	小山田吉治	庄司教克	奉仕プロジェクト	平恵子	奉仕プロジェクト	梶秀一郎			
						RCC・新世代	中村聡	社会奉仕	梶秀一郎			
	社会奉仕	前田正幸	下前建二	赤塚晴彦	重久哲也	地域・国際奉仕	川原篤雄	RCC・新世代	野元博志			
	新世代	濱田一郎	横山武博	井川良仁	久保山芳昭			国際奉仕	小山田吉治			
	国際奉仕	小針宣夫	日高恒彦	川原篤雄	川原篤雄	R財団・米山	横山武博	R財団・米山	庄司教克			
	R財団・米山	松田泉	国師博久	松田泉	松田圭治郎							
米山	梶秀一郎	三輪秀樹	池田耕夫	濱田一郎								
家族	夏迫文男											

	役職	15年度	役職	16年度	17年度	役職	18年度	19年度	20年度
		2010~2011		2011~2012	2012~2013		2013~2014	2014~2015	2015~2016
役員・理事	会長	前田正幸	会長	小山田吉治	野元博志	会長	庄司教克	国師博久	佐藤俊一
	会長エレクト	小山田吉治	会長エレクト	野元博志	庄司教克	会長エレクト	国師博久	佐藤俊一	森妙子
	幹事	佐藤俊一	幹事	高良次男	赤塚晴彦	幹事	松藤いずみ	夏迫文男	田中応征
	会計(兼副幹事)	高良次男	会計(兼副幹事)	赤塚晴彦	松藤いずみ	会計(兼副幹事)	夏迫文男	田中応征	野元博志
	SAA	川原篤雄	SAA	柳橋國博	森迫直子	SAA	森山隆治	小川ちえみ	赤尾かおり
	直前会長	松田泉	直前会長	前田正幸	小山田吉治	直前会長	野元博志	庄司教克	国師博久
	理事	井岡松司 国師博久 松藤いずみ 森迫直子 夏迫文男 重久哲也 田中応征	理事	岩田政大 井川良仁 松下和裕 前田由紀子 押井啓一 下前建二 庄司教克	濱田一郎 小川ちえみ 佐藤俊一 高岡茂 田中応征 横山武博 柳橋國博	理事	佐藤俊一 小山田吉治 前田正幸 松田泉 柳橋國博 森迫直子 田中応征	池田耕夫 濱田一郎 森迫直子 森妙子 右田省二 川原篤雄 中村聡	平田雅士 前田正幸 中村聡 高岡茂 庄司教克 小山田吉治 吉時真也
副SAA	森山隆治 柳橋國博	副SAA	松藤いずみ 森迫直子	森山隆治 下瀬宣幸	副SAA	平田雅士 小川ちえみ	赤尾かおり 平田雅士	夏迫文男 庄司教克	
委員長	クラブ奉仕	小山田吉治	クラブ奉仕	野元博志	庄司教克	クラブ運営リーダー	国師博久	佐藤俊一	森妙子
	会員増強維持・分類	重久哲也	会員増強維持・分類	押井啓一	横山武博	プログラム	柳橋國博	右田省二	庄司教克
	出席	松藤いずみ	出席	森山隆治	梅木安子	出席	小川ちえみ	平田雅士	松田圭治郎
	プログラム	永田優治	プログラム	井川良仁	佐藤俊一	親睦	平田雅士	吉時真也	穂満淳
	フェロシップ	夏迫文男	親睦	庄司教克	小川ちえみ	会員組織リーダー	佐藤俊一	池田耕夫	平田雅士
	会報・広報	森迫直子	会報・広報	前田由紀子	濱田一郎	会員増強	高良次男	永田優治	森政広
	会員選考・研修	松田泉	会員選考・研修	前田正幸	小山田吉治	会員選考・分類	右田省二	森山隆治	木場正人
	職業奉仕	田中応征	職業奉仕	下前建二	高岡茂	研修・広報リーダー	小山田吉治	濱田一郎	前田正幸
						会員研修	野元博志	庄司教克	国師博久
						会報・広報	濱田一郎	藤崎克巳	岩下いずみ
						靴下ソックスリーダー	前田正幸	森迫直子	中村聡
						職業奉仕	森迫直子	川原篤雄	吉時真也
	社会奉仕・新世代奉仕	国師博久	社会奉仕	松下和裕	柳橋國博	社会奉仕	田中応征	中村聡	小山田吉治
			新世代奉仕	濱田一郎	平田宗興	青少年奉仕	本田貴志	野元博志	森迫直子
国際奉仕	井岡松司	国際奉仕	岩田政大	田中応征	国際奉仕	井岡松司	井岡松司	井岡松司	
ロータリー財団	森妙子	ロータリー財団	松田泉	森妙子	ロータリー財団副リーダー	松田泉	森妙子	高岡茂	
米山記念奨学会	石塚義一	米山記念奨学会	森 妙子	池田耕夫	ロータリー財団	小林千鶴	松藤いずみ	松田泉	
					米山記念奨学会	松田圭治郎	松下和裕	西孝一	

	役職	21年度	役職	22年度	23年度	役職	24年度	役職	25年度	26年度	
		2016~2017		2017~2018	2018~2019		2019~2020		2020~2021	2021~2022	
役員・理事	会長	森妙子	会長	夏迫文男	田中応征	会長	濱田一郎	会長	岩下いづみ	吉時真也	
	会長エレクト	夏迫文男	会長エレクト	田中応征	濱田一郎	会長エレクト	岩下いづみ	会長エレクト	吉時真也	水流純大	
	幹事	野元博志	幹事	中村聡	柳橋國博	幹事	国師博久	幹事	小川ちえみ	佐藤俊一	
	会計(兼副幹事)	中村聡	会計(兼副幹事)	柳橋國博	国師博久	会計(兼副幹事)	小川ちえみ	会計(兼副幹事)	佐藤俊一	森迫直子	
	SAA	庄司教克	SAA	前田正幸	本木順也	SAA	吉田美佐子	SAA	田中応征	中村聡	
	直前会長	佐藤俊一	直前会長	森 妙子	夏迫文男	直前会長	田中応征	直前会長	濱田一郎	岩下いづみ	
	理事	小川ちえみ 森政広 濱田一郎 田中応征 前田正幸 本木順也 藤崎克巳	理事	森山隆治 小川ちえみ 本木順也 井岡松司 野元博志 穂満淳 吉時真也	松下和裕 藤崎克巳 松田圭治郎 岩下いづみ 佐藤俊一 小川ちえみ 赤尾かおり	森政広 佐藤俊一 吉時真也 中村聡 森迫直子 水流純大 井岡松司	堀 嘉郎 福元文雄 水流純大 松田泉 井川良仁 上竹順久 国師博久	濱田一郎 井岡松司 井川良仁 国師博久 本木順也 森政広 小川ちえみ			
副SAA	前田正幸	副SAA	本木順也	赤尾かおり 吉田美佐子	副SAA	田中応征 有蘭米也	副SAA	中村聡	岩下いづみ		
委員長	クラブビジョンリーダー	夏迫文男	クラブ運営リーダー	田中応征	濱田一郎	クラブ運営リーダー	岩下いづみ	クラブ運営委員会	吉時真也	水流純大	
	CLPビジョン	夏迫文男	プログラム	野元博志	佐藤俊一	プログラム	森迫直子	〃(副)	上竹順久	井川良仁	
	プログラム	前田正幸	出席	西嶋佐智江	吉時真也	親睦	松尾新也	〃(副)	井川良仁	本木順也	
	クラブ運営リーダー	小川ちえみ	出席	梅木安子	親睦	森政広	吉田美佐子	出席	上竹順久	会員増強研修	堀嘉郎 濱田一郎
	出席	梅木安子	親睦	松田泉	会員組織リーダー	森山隆治	松下和裕	CLP長期ビジョン	前田正幸	〃(副)	庄司教克 岩下いづみ
	親睦	松田泉	会員組織リーダー	森山隆治	松田圭治郎	CLP長期ビジョン	前田正幸	〃(副)	庄司教克	岩下いづみ	
	会報・広報	平田雅士	会員増強	池田耕夫	梅木安子	会員組織リーダー	森政広	〃(副)	小林千鶴	田中応征	
	会員組織リーダー	森政広	会員選考・分類	松下和裕	森山隆治	会員増強選考・分類	松下和裕	公共イメージ	福元文雄	井岡松司	
	会員増強	松下和裕	公共イメージリーダー	小川ちえみ	藤崎克巳	ロータリー情報・研修	田中応征	〃(副)	野元博志	藤崎克巳	
	会員選考・分類	国師博久	ロータリー情報	森妙子	夏迫文男	公共イメージリーダー	佐藤俊一	〃(副)	森迫直子	児玉里美	
	会員研修	佐藤俊一	会報・広報	藤崎克巳	平田雅士	会報・雑誌	児玉里美	ロータリー財団	松田泉	国師博久	
	靴加ジャケリーダー	濱田一郎	靴加ジャケリーダー	本木順也	松田圭治郎	広報・IT	井津上晴士	〃(副)	前田正幸	松田泉	
	職業奉仕	本木順也	職業奉仕	穂満 淳	小川ちえみ	靴加ジャケリーダー	吉時真也	奉仕プロジェクト	水流純大	小川ちえみ	
	社会奉仕	藤崎克巳	社会奉仕	吉時真也	三浦大	職業奉仕	平田雅士	〃(副)	国師博久	穂満淳	
	青少年奉仕	池田耕夫	青少年奉仕	国師博久	高岡茂	社会奉仕	水流純大	〃(副)	吉田美佐子	森政広	
	ロータリー財団リーダー	田中応征	ロータリー財団リーダー	井岡松司	岩下いづみ	青少年奉仕	穂満淳	クラブ戦略	岩下いづみ	吉時真也	
	ロータリー財団	赤尾かおり	ロータリー財団・利認奨励会	佐藤俊一	井岡松司	ロータリー財団リーダー	中村聡	〃(副)	吉時真也	岩下いづみ	
国際奉仕	井岡松司	国際奉仕	内野幸治	赤尾かおり	ロータリー財団・利認奨励会	本木順也	〃(副)	濱田一郎	水流純大		
米山記念奨学会	永田優治				国際奉仕	井岡松司					

役員理事・委員会構成

役員	
会長	吉時真也
会長エレクト	水流純大
幹事	佐藤俊一
会計（副幹事）	森迫直子
SAA	中村聡
直前会長	岩下いづみ

理事
濱田一郎
井岡松司
井川良仁
国師博久
本木順也
森政広
小川ちえみ

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ運営委員会 (プログラム・親睦・出席)	水流純大	井川良仁 本木順也	有菌米也、安藤秀樹、關紀美代、井津上晴人 西嶋佐智江、中村英生、尾上彬人、 須藤済、高岡茂、松林秀実、内野美恵子
会員増強研修委員会 (会員増強選考・分類) (ロータリー情報・研修)	濱田一郎	岩下いづみ 田中応征	川原篤雄、前田正幸、 右田省二、西孝一、 夏迫文男、庄司教克
公共イメージ委員会 (会報雑誌・広報・IT)	井岡松司	藤崎克己 児玉里美	堀嘉郎、池田耕夫、 松田圭治郎、野元博志、 永田優治、押井啓一
奉仕プロジェクト委員会 (職業奉仕・社会奉仕) (青少年奉仕・国際奉仕)	小川ちえみ	穂満淳 森政広	全会員
ロータリー財団委員会 (ロータリー財団・ 米山記念奨学会)	国師博久	松田泉	赤尾かおり、日高恒彦、 高良次男、小林千鶴、 百崎隆子、森山隆治

クラブ戦略委員会	吉時真也	岩下いづみ 水流純大	佐藤俊一、森迫直子、 小川ちえみ、会長ノミニー
危機管理委員会			本木順也
指名委員会	吉時真也	水流純大	会長経験者

監査（税理士）	右田省二	
テーブルマスター（直前会長）	岩下いづみ	
宮崎東RC対応	幹事	佐藤俊一
	クラブ運営	水流純大
草山RC対応	井岡松司	
サザンウインドアンサンブル	松田圭治郎	
副SAA	岩下いづみ	
記録（公共イメージ）	藤崎克己	

国際ロータリー第2730地区委員

ロータリー米山記念奨学会 地区諮問委員会(PG) ガバナー指名委員会 会員増強部門 拡大委員会(鹿児島県) 地区70周年実行委員会	評議員 委員 委員 部門長 委員長 委員	PG 川原篤雄	
奉仕プロジェクト部門	国際奉仕委員会	委員	中村聡
ロータリー財団部門	財団奨学生委員会	委員	井岡松司
		委員	中村聡
	補助金委員会	委員長	井岡松司
	ポリオプラス・ロータリーカード委員会	委員長	中村聡
米山記念奨学会部門	米山学友委員会	委員長	小川ちえみ

会 長 挨拶

クラブスローガン

「愛ある行動をしよう！」

会長 吉時真也



今年度RI会長のシェカール・メータさんは「Serve To Change Lives」（奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために）をRIテーマに掲げ、ほかの人の為に生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」と説いています。その上で、もっと行動し、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクト、もっと成長するために、会員を増やし、参加者基盤を広げようと、仰っておられます。

また、国際ロータリー第2730地区の井福博文ガバナーは、地区スローガンを「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」とし、奉仕の実践を掲げられました。

また、昨年度の後半に戦略委員会でクラブビジョンを話し合い、「地域のニーズに対応した新たな奉仕活動に取り組める柔軟性を持つクラブ」としました。4つの戦略的優先事項としまして、

- ①地域のニーズを把握する事。
- ②地域活動している団体と連携する。
- ③新たな奉仕活動の柔軟なアイデアを持つ会員を増やすこと。
- ④新たな奉仕活動のアイデアが出やすいように、懇談の場を設ける。

を掲げております。これを基に委員会で話し合い、年次目標を定めて年度ごとに進捗を確認していきます。これを実行することで、各委員会が活発に動き、会員の満足度を上げることができればと思っております。

本年度のクラブテーマを「愛ある行動をしよう！」としました。新型コロナウイルスにより、姉妹・友好クラブ等の交流や色々な活動が制限される中、会員同士の交流も思い通りに行かない状況です。ワクチンの普及も徐々に進んでいるとはいえ、まだこの状況は続きそうです、そこで今出来ることをやっていかなければなりません。会員同士の親睦、友情、信頼関係を深く築きあい、家族や友人、社員、取引先の方等、困っている方を助け合い、支えあっていく必要があります。いろんな変化がある世の中で行動していくには、私はそこには愛がないとできないと思います。クラブテーマにさせて頂きました。そこで大きく5つの重点項目を掲げます。

クラブ運営方針

- ①充実した例会プログラムにする
(来て良かったと思われる例会を目指す)

- ②多くの親睦行事を企画する
(会員同士の親睦をさらに深めるために)

- ③会員にロータリーを学んでもらう
(地区セミナーや地区行事への参加促進、ロータリー大学などで学ぶ)

- ④HPの更なる充実を目指す。FACEBOOKの更新を行う
(HPを見やすく分かりやすくし、会員ページの充実を図る)

- ⑤奉仕プロジェクトへの全員参加
(奉仕プロジェクト委員会はクラブ全員で取り組む)の5点です。

新年度1回目の例会が区切りのいい、第1100回目の例会です。また、鹿児島サザンウインドロータリークラブは今年度25周年。来年の4月に創立から四半世紀を迎えます。これまでの歴代の会長をはじめ、会員の皆様の結束と努力の賜物だと深く感謝申し上げます。これまで培ってきた良き伝統を大切に、これからも南から新しい暖かいロータリーの風を起こしていきましょう。

幹 事 挨 拶



幹事 佐藤俊一

2021～2022年度の幹事指名をお受けいたしました。会員のみなさん、1年間吉時会長・佐藤幹事にご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。また、9月には例会場が変わり、何かとご不便をかける事かと思っております。役員・理事・会員みなで、協力し、スムーズに移動いたしましょう。

吉時会長はクラブテーマ「愛ある行動をしよう！」を掲げられました。例会・理事会・各委員会活動・ゲストの方々に今まで以上に、暖かいまごころ(愛)で、対応していきたいと思っております。一年間よろしく申し上げます。

会長エレクト挨拶



会長エレクト 水流純大

この度、2021～2022年度の会長エレクトを拝命いたしました。昨年度、入会5年目の駆け出しロータリアンである私が会長ノミニの打診をいただいたことは、まさに青天の霹靂であり、想像だにしないことでありました。ロータリアンとしての実績・経験ともに全く不十分であることから固辞いたしました。会長職を務めることによってロータリアンとして学ぶことが数多くあり、自らの成長につながるという先輩諸氏のご助言をいただき、経験不足であることは重々承知の上でお引き受けすることといたしました。経験不足、勉強不足であることを自覚し、来年度私に与えられる役割をしっかりと果すために、今年度はあらゆる機会を通じてロータリーを学ぶ1年としたいと思います。先輩諸氏の皆様方には、ご指導ご鞭撻をいただきますようよろしくお願いいたします。

今年度、吉時会長は「愛ある行動をしよう！」というクラブスローガンを掲げ、新型コロナウイルスの感染拡大により、会員同士の交流をはじめ、さまざまな活動が制限される中、「会員同士の親睦、友情、信頼関係を深く築き、家族や友人、取引先等、困っている方々を助け合い、支えあっていく必要がある」という方針を示されました。この方針に基づくクラブ運営に尽力できるよう努めてまいりたいと思っておりますので、会員の皆様のご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

2021～2022年度 年間活動計画

【クラブ運営委員会】

委員長：水流純大

副委員長：井川良仁・本木順也

委員：有菌米也・安藤秀樹・關紀美代・井津上晴士・西嶋佐智江・中村英生・尾上彬斗・須藤済・
高岡茂・松林秀実

◆「基本方針」

例会出席はロータリーの原点であることを再確認し、例会に出席することの意義について会員に周知するとともに、楽しいクラブ運営のために充実した例会プログラム作りに努めます。

会員同士の親睦を深めるために、例会前のお出迎えや親睦行事の企画運営を行い、明るく活気のあるクラブ運営に努めます。

◆「活動計画」

1. プログラム

- ① 会員卓話(年5回)、外部卓話(年4回)を予定しています。今年度の会員卓話は、各会員のそれぞれの職業(専門)分野の最新情報やトレンドについて話していただきたいと思います。
- ② 4クラブ(西・城西・令和)合同例会、家族例会を実施します。

2. 出席

- ① 例会出席の意義を会員に周知し、例会のお知らせを事務局より会員に周知します。また、出欠連絡をクラブHPの出欠連絡システムで行うことを会員に推奨し、やむを得ず欠席する場合は食事キャンセル料が発生する前に連絡していただくことを徹底します。
- ② 連続欠席者へのフォローアップやメイクアップの確認、周知を行います。
- ③ 地区大会、地区研修・協議会、RLI等への参加推進を行います。

3. 親睦

- ① 例会30分前からのお迎え、ニコニコBOXの奨励・紹介、新入会員へのフォローを行います。
- ② 親睦行事(ボウリング大会、キャンプ、みかん狩り・乗馬体験、日帰りバスツアー、親睦旅行等)や夜間例会・懇親会などを企画運営します。
- ③ 会員の誕生日祝い、還暦祝いを行います。

希望予算額 780,000円

【内訳】ボウリング大会(2万)、キャンプ(5万)、みかん狩り・乗馬体験(1万)、日帰りバスツアー(8万)、親睦旅行(26万)、家族会(26万)、誕生祝い(10万)

【会員増強研修委員会】

委員長：濱田一郎

副委員長：岩下いずみ・田中応征

委員：川原篤雄・前田正幸・右田省二・西孝一・夏迫文男・庄司教克

◆「基本方針」

クラブメンバー全員の学びと協力を得られるような活動を行い、クラブの増強を図る。

より多様な職種のメンバーが集まっているクラブをめざす。

会員増強のためには、会員候補の情報の量を増やすことも必要なので、クラブメンバー全員からロータリーメンバーになってほしいと思う人に出会ったら当委員会へ連絡をいただき、空白になっている職種の知り合いを委員会に紹介してもらうなど協力をいただけるよう努める。

◆「活動計画」

* 会員増強選考・分類

- ・若い会員、女性会員の入会を促進する
- ・職業分類表の確認及び更新を行う。
- ・新会員入会までのプロセスをメンバー全員に覚えてもらう
- ・アンケート調査などを通じて自クラブ、RC に対するメンバーの思いを把握する

* ロータリー情報・研修

- ・ My Rotary の登録を 100% にする
- ・ RI、地区の最新情報を会員に周知する
- ・新会員向け研修の充実を図る
- ・3年未満の会員にロータリーに興味を持ってもらえる研修を行う
- ・ロータリー大学においても様々な話題を提供する

【公共イメージ委員会】

委員長：井岡松司

副委員長：藤崎克己・児玉里美

委員：堀嘉郎・池田耕夫・松田圭治郎・野元博志・永田優治・押井啓一

◆「基本方針」

会員はもちろん、一般市民にロータリーの活動内容がより楽しく、分かりやすく伝わる様な発信をし、クラブの認知度、公共イメージの向上をはかり会員増強にも寄与したい。

◆「活動計画」

- 1 ホームページの活用と推進(クラブ、地区、My Rotary)
- 2 リアルと Zoom のハイブリット例会
- 3 ロータリーの友とガバナー月信の紹介(冊子、Web 版)
- 4 My Rotary の登録 100% を目指す
- 5 クラブの活動内容を月信・ロータリーの友への掲載、更にメディアに紹介

【奉仕プロジェクト委員会】

委員長：小川ちえみ

副委員長：穂満 淳・森 政広

委員：クラブ全会員

◆「基本方針」

今年度の奉仕プロジェクト委員会は、クラブ会員全員で進めていく方針となっております。例会プログラムを活用し、意見を頂戴し議論を重ねてより良い奉仕活動ができる様委員会運営をしていきます。

◆「活動計画」

社会奉仕・・・ ①WAQxWAQ Square への PR 活動・動員・金銭面において全面的に支援を行う
②NPO 法人若者・留学生サポートステーションへの支援
③愛の聖母園への支援

職業奉仕・・・ ①例会プログラムにおいて、会員自身の職業に対する思いを話してもらう。
②職場訪問例会の再開を検討する。

青少年奉仕・・・ ①純心インターアクトクラブからの要望・RC からの提案など相互で意見を出し合い、活動の幅が広がるよう支援をしていく。
②純心インターアクトクラブの例会時の外部卓話も試みる。
③ライラ事業への参加推進。

国際奉仕・・・ 台湾草山 RC との交流の在り方を再度検討する。
リモートで相互の例会への参加を打診・推進していく。

【ロータリー財団委員会】

委員長：国師博久

副委員長：松田泉

委員：赤尾かおり・日高恒彦・高良次男・小林千鶴・百崎隆子・森山隆治

◆「基本方針」

①ロータリー財団および米山記念奨学会の目的と活動を伝え、地区のクラブに対するそれぞれの寄付要請額を目標に、できるだけ多くの寄付を会員にお願いする。

地区寄付要請額 ロータリー財団年次寄付 150 ドル

米山記念奨学会(普通寄付+特別寄付)15000 円

②米山奨学生：袁駿(えんしゅん)さんのカウンセラー(岩下会員)を支援する。

◆「活動計画」

①11月の「ロータリー財団月間」の例会でクラブフォーラムを担当する。

②ベネファクターを1人達成する。

【クラブ戦略委員会】

委員長：吉時真也

副委員長：水流純大・岩下いずみ

委員：佐藤俊一・森迫直子・小川ちえみ・会長ノミニー

◆「基本方針」

クラブビジョン「地域のニーズに対応した新たな奉仕活動に取り組める柔軟性を持つクラブ」の基に4つの戦略的優先事項を達成できるように、年次目標を定めて、クラブの将来の為に、委員会で議論を重ねて、進捗状況を確認し、必要あるときは修正し、柔軟に対応できるように活動して参ります。

年に3回は委員会を開催できるように予定しております。

【危機管理委員会】

委員長：吉時真也

副委員長：水流純大・岩下いずみ

委員：佐藤俊一・森迫直子・本木順也・小川ちえみ・会長ノミニー

◆「基本方針」

危機管理委員会は「好ましくない事態のすべて」を危機管理上の「危機」とし、その防止・解決の為必要な提言や適切な指導・助言を行う。

クラブ会員によって委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断の上、適切な対処のための方策を講じることを任務とする。

年間例会予定表

例会	年度	月間	月	日	曜	例会プログラム	備 考	理事会	夜間例会
1100	1			1	木	会長・幹事就任挨拶		○	
1101	2		7	15	木	クラブ協議会(年間活動計画、決算・予算報告)			
1102	3			29	木	クラブ協議会(ガバナー補佐訪問)			
1103	4	新会員増強推進月間	8	5	木	クラブ協議会(地区委員、奉仕プロジェクト委員会)		○	
1104	5		19	木	クラブフォーラム(ガバナー公式訪問)				
1105	6		26	木	クラブフォーラム(会員増強研修委員会)WEB				
1106	7	友誼的向上とロータリーの	9	2	木	クラブフォーラム(公共イメージ委員会)		○	
1107	8		9	木	会員卓話①、指名委員会開催通告				
1108	9		16	木	会員卓話②				
1109	10	米山奨学社会の発展	10	7	木	外部卓話①		○	
1110	11		14	木	会員卓話③WEB				
1111	12		21	木	ロータリー大学①			●	
1112	13	財団ロータリー	11	4	木	外部卓話②		○	
1113	14		11	11	木	クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)WEB			
1114	15		18	木	クラブ協議会(奉仕プロジェクト委員会)	社会奉仕			
1115	16	月と治療予防	12	2	木	外部卓話③		○	
1116	17		9	木	年次総会(次年度役員・理事の選出)				
1117	18		16	木	家族例会(クラブ運営委員会)	親睦		●	

例会	年度	月間	月	日	曜	例会プログラム	備 考	理事会	夜間例会
1118	19	月職業奉仕	1	12	水	市内12クラブ新春合同例会		○	
1119	20		20	木	クラブ協議会(上期報告・下期計画)				
1120	21		27	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト委員会)WEB	職業奉仕			
1121	22	月平和構築と防犯	2	3	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト委員会)	国際奉仕	○	
1122	23		10	木	ロータリー大学②			●	
1123	24		17	木	職場訪問例会	職業奉仕			
1124	25	月水と衛生	3	3	木	米山奨学生卓話		○	
1125	26		10	木	会員卓話④				
1126	27		17	木	ロータリー大学③			●	
1127	28	月母子の衛生	4	7	木	クラブ協議会(PETS報告)創立記念例会		○	
1128	29		14	木	会員卓話⑤WEB				
1129	30		21	木	4クラブ合同例会(西、城西、令和)	親睦		●	
1130	31	月青少年奉仕	5	12	木	クラブ協議会(地区研修・協議会報告)		○	
1131	32		19	木	クラブフォーラム(奉仕プロジェクト委員会)	青少年奉仕			
1132	33		26	木	クラブ協議会(地区大会報告)WEB				
1133	34	親睦活動月間	6	2	木	外部卓話④		○	
1134	35		9	木	クラブ協議会(年間活動報告)				
1135	36		23	木	会長・幹事任期を終えて			●	

	通常例会
	WEB例会
	夜間例会

年間スケジュール（上期）

	2021年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
日		会員増強・新クラブ結成推進月間	基本的教育と識字率向上 ロータリーの友月間	地域社会の経済発展・ 米山月間	R財団月間	疾病予防と治療月間
1	木 1100回例会① 理事会	日	水	金	月	水
2	金	月	木 1106回例会⑦ 理事会	土	火	木 1115回例会⑯ 理事会
3	土	火	金	日	水 (文化の日)	金
4	日	水	土	月	木 1112回例会⑬ 理事会	土
5	月	木 1103回例会④ 理事会	日	火	金	日
6	火	金	月	水	土	月
7	水	土	火	木 1109回例会⑩ 理事会	日	火
8	木	日 (山の日)	水	金	月	水
9	金	月	木 1107回例会⑧	土	火	木 1116回例会⑰ 年次総会
10	土	火	金	日	水	金
11	日	水	土	月	木 1113回例会⑭ WEB例会	土
12	月	木	日	火	金	日
13	火	金	月	水	土	月
14	水	土	火	木 1110回例会⑪ WEB例会	日	火
15	木 1101回例会②	日	水	金	月	水
16	金	月	木 1108回例会⑨	土	火	木 1117回例会⑱ 家族会
17	土	火	金	日	水	金
18	日	水	土	月	木 1114回例会⑮	土
19	月	木 1104回例会⑤ ガバナー公式訪問	日	火	金	日
20	火	金	月 (敬老の日)	水	土	月
21	水	土	火	木 1111回例会⑫ ロータリー大学	日	火
22	木 (海の日)	日	水	金	月	水
23	金 (スポーツの日)	月	木 (秋分の日)	土	火 (勤労感謝の日)	木
24	土	火	金	日	水	金
25	日	水	土	月	木	土
26	月	木 1105回例会⑥ WEB例会	日	火	金	日
27	火	金	月	水	土	月
28	水	土	火	木	日	火
29	木 1102回例会③ ガバナー補佐訪問	日	水	金	月	水
30	金	月	木	土	火	木
31	土	火		日		金
		G公式訪問例会	指名委員会	ロータリー大学		年次総会例会 家族例会

年間スケジュール（下期）

	2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
日	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間	水と衛生月間	母子の健康月間	青少年奉仕月間	R親睦活動月間
1	土 (元旦休日)	火	火	金	日	水
2	日	水	水	土	月	木 1133回例会 ³⁴ 理事会
3	月	木 1121回例会 ²² 理事会	木 1124回例会 ²⁵ 理事会	日	火 (憲法記念日)	金
4	火	金	金	月	水 (みどりの日)	土
5	水	土	土	火	木 (こどもの日)	日
6	木	日	日	水	金	月
7	金	月	月	木 1127回例会 ²⁸ 理事会	土	火
8	土	火	火	金	日	水
9	日	水	水	土	月	木 1134回例会 ³⁵
10	月 (成人の日)	木 1122回例会 ²³ ロータリー大学	木 1125回例会 ²⁶	日	火	金
11	火	金 (建国記念日)	金	月	水	土
12	水 1118回例会 ¹⁹ 理事会 新春合同例会	土	土	火	木 1130回例会 ³¹ 理事会	日
13	木	日	日	水	金	月
14	金	月	月	木 1128回例会 ²⁹ WEB例会	土	火
15	土	火	火	金	日	水
16	日	水	水	土	月	木
17	月	木 1123回例会 ²⁴	木 1126回例会 ²⁷ ロータリー大学	日	火	金
18	火	金	金	月	水	土
19	水	土	土	火	木 1131回例会 ³²	日
20	木 1119回例会 ²⁰	日	日	水	金 *** 地区大会 ***	月
21	金	月	月 (春分の日)	木 1129回例会 ³⁰ 4RC合同例会	土 *** 地区大会 ***	火
22	土	火	火	金	日 *** 地区大会 ***	水
23	日	水 (天皇誕生日)	水	土	月	木 1135回例会 ³⁶ 夜間例会
24	月	木	木	日	火	金
25	火	金	金	月	水	土
26	水	土	土	火	木 1132回例会 ³³ WEB例会	日
27	木 1120回例会 ²¹ WEB例会	日	日	水	金	月
28	金	月	月	木	土	火
29	土		火	金 (昭和の日)	日	水
30	日		水	土	月	木
31	月		木		火	

新春合同例会	ロータリー大学	ロータリー大学 地区チーム研修	4 RC合同例会 PETS・PETS報告	地区大会 地区研修・協議会	世界大会
--------	---------	--------------------	-------------------------	------------------	------

2021～2022年度 予算書

<収入の部>

上期46名

下期47名 (単位:円)

費 目	予算額	
前年度繰越金	1,771,826	
小 計	1,771,826	
年会費	8,280,000	上期 9万×45名、下期 9万×47名(永田会員、上期会費前年度入金済み)
入会金	60,000	30,000×2名
ロータリー財団寄付金(入会時)	2,160	\$10×2名(\$1=108円)
ビジター会食費	30,000	2,000円×15名
雑収入	10,000	備品(バッジ他)販売等
米山記念奨学会	1,305,000	米山奨学金 140,000×9ヶ月 クラブ補助費45,000
小 計	9,687,160	
収 入 合 計	11,458,986	

<支出の部>

費 目	予算額	内 訳
クラブ運営委員会		
プログラム	40,000	卓話者へ謝礼(4名)
出席	60,000	前年度連続出席者表彰
親睦	780,000	旅行26万、家族会26万、誕生祝10万、保管料5千円
クラブ戦略委員会	0	
小 計	880,000	
会員増強研修委員会		
会員増強・選考・分類	25,000	入会式、資料等
ロータリー情報・研修	60,000	資料等、
小 計	85,000	
公共イメージ委員会		
会報雑誌	100,000	週報印刷、ロータリー雑誌購入、写真現像
広報・IT	132,000	HP管理費11000×12ヶ月
小 計	232,000	
奉仕プロジェクト委員会		
職業奉仕	10,000	賞状等
社会奉仕	400,000	愛の聖母園5万円・響 5万円・社会奉仕事業など
青少年奉	120,000	IAC年次大会バス代 分担金 55,000・IAC支援金50000
国際奉仕	0	
小 計	530,000	
ロータリー財団委員会		
ロータリー財団	108,000	ベネファクター \$1000×108円
米山記念奨学	1,444,500	奨学金+世話代1,305,000、普通寄付上期500×46名・下期500×47名 特別寄付上期1000×46名・下期1000×47名
小 計	1,552,500	
SAA	0	
委員会関係合計	3,279,500	
会員関係		
地区会合登録料	735,000	地区大会1万×25名、地区研修・協議会9千×25名、 会長幹事会6万、PETS4万、他RC周年行事登録料16万
会議費	300,000	濱田事務所使用料1000×80回/お茶代220,000
慶弔費	100,000	
印刷図書費	210,000	市内RC名簿7万、アッセンブリー10万、G公式訪問写真現像代4万円
交通費	250,000	
会食費	2,200,000	7～9月 東急REI、10～6月 レストラン
小 計	3,795,000	

費 目		予算額	内 訳
事務局関係	通信費	150,000	電話代・切手代・インターネット接続料・FAX送信料
	消耗品費	70,000	カウント代、コピー用紙、プリンターインク代、事務用品、名刺台紙
	賃借料	651,000	借室料22,000×3ヶ月、55,000×9ヶ月 共益費 10,000×9ヶ月
	事務機リース料	187,110	コピーFAX機リース料 17820÷2×3ヶ月(城西RCと折半)17,820×9ヶ月
	備品費	100,000	看板、例会用品、会員バッジ、PC周辺関係
	雑費	48,150	振り込み料、残高証明書・ネットバンキング手数料/1650 x 12ヶ月
	人件費 給与	1,026,912	人件費 85,576×12ヶ月
	交通費	95,472	通勤費 7,956×12ヶ月
	福利厚生費	129,000	労働保険(雇用・労災)/事務局員食事代、通常例会時2000x30回・夜間例会時6500 x 6回
事務局関係小計	2,457,644		
分担金	RIへ	486,216	上期 46名、下期 47名
	地区へ	976,625	上期 12,960×46名、下期 8,095×47名
	IMへの分担金	46,000	1,000×上期46名
	ライラへの分担金	47,000	1,000×下期47名
	分担金小計	1,555,841	
予備費	371,001		
支 出 合 計	11,458,986		

地区への分担金(詳細)		
内 訳	上 期	下 期
地区活動資金	3,000	3,000
月信関係費	1,100	1,100
地区ホームページ運営費	150	150
青少年交換資金	60	65
広報資金	200	200
V T T 活動資金	0	0
青少年活動資金(ライラ)	500	410
ローターアクト活動資金	400	300
インターアクト活動資金	200	200
ガバナー会運営協力金	100	100
R 文庫運営協力金	150	150
ガバナー事務所費(地区事務所含む)	1,700	1,700
ガバナー-IL外事務所費	1,000	720
地区大会分担金	4,200	0
米山記念館運営協力金	100	0
平和奨学生支援金	0	0
青少年交換維持協力金	100	0
規定審議会分担金	0	0
災害復興支援事業	0	0
一人当たり合計	12,960	8,095
地区分担金合計 (1,109,780)	596,160	380,465

RI 分担金(詳細) \$1=108円		
内 訳	上 期	下 期
人頭分担金		
上期 \$35×46名	173,880	
下期 \$35×47名		177,660
入会者比例人頭分担金		
\$5.75×5ヶ月×109円	3,134	
\$35÷6ヶ月×6ヶ月×1人×109円		3,814
規定審議会分担金		
上期 \$1×46名	4,968	
ロータリーの友購読料		
上期1,320×46名	60,720	
下期1,320×47名		62,040
RI 分担金合計	242,702	243,514

2020—2021年度

年間活動報告

【クラブ運営委員会】

委員長：吉時真也

副委員長：井川良仁、穂満 淳

委員：児玉里美、百崎隆子、井津上晴士、中村英生、安藤秀樹、須藤 済、尾上彬斗、関紀美代、松林秀実

*本年度活動実績

- ①9/3に外部卓話を1回、鹿児島大学歯学部教授の後藤哲哉先生にして頂きました。会員卓話を4回、8/20に安藤会員、松田泉会員。12/3に赤塚会員。2/4に永田会員。5/27のWEB例会時に尾上会員。計5名の方に卓話をして頂きました。ご協力感謝致します。
- ②合同例会を市内木曜例会RC合同例会(東RC,北RC)、4クラブ合同例会(西RC,城西RC,令和RC)、友好クラブの宮崎東RCとの親睦旅行を兼ねた合同例会を3回予定しておりましたが、いずれも残念ながら中止になりました。
- ③出席を会員に促すように、事務局を通じ、案内を会員に通知しました。現在クラブのホーム出席率が72%弱、訂正出席率が78.35%となっております。
- ④委員会全員で例会30分前からの出迎えを行い、挨拶を行い、新会員へのフォローや新会員が名前を覚える事等のお手伝いが少しずつですが、出来たと思います。
- ⑤年間を通じて親睦行事を企画、実施して参りました。みかん狩り、乗馬体験、トレッキング、ゴルフ、六社権現参り、花見など、多くの参加者によって、親睦が図られました。

*感想・反省

年間を通じ予定通り開催できなかった行事が多くあり、残念ではありましたが、委員会の皆様のご協力によって、出来る範囲ではありますが、親睦が少しでも図れたのではないかと思います。次年度はさらに多くの親睦行事を企画してもらって、思いっきり親睦が深められるようにして頂きたいと思います。

【会員増強研修委員会】

委員長：堀 嘉郎

副委員長：庄司教克、小林千鶴

委員：森 政広、森山隆治、夏迫文男、右田省二、松田圭治郎、有蘭米也

*本年度活動実績

①第1回:会員増強研修委員会 令和2年7月15日 (ハマダ歯科商店)

第2回:会員増強研修委員会(オンラインZOOM委員会)

令和3年2月26日

②入会者:R2年9月3日 須藤 済さん(明治安田生命)入会式R2・9・3

R2年10月22日 尾上彬斗さん(稲村建設(株))入会式R2・10・22

R3年4月1日 関紀美代さん(株)エネサイト)入会式R3・4・1

R3年5月13日 松村秀実さん(株)あしあと)入会式R3・5・13

退会者:赤塚晴彦さん 上竹順久さん 梅木安子さん

物故2名 松下和裕さん 内野幸治さん

入会者4名に対して物故会員を含めて退会者5名なった為実質1名減になった。

現在の会員数46名

③オリエンテーション(二回開催・東急REIホテル)

R3年4月1日 尾上彬斗さん

R3年6月3日 關紀美代さん 松林秀実さん 2名

④例会・プログラム担当

R2年10月8日 「クラブフォーラム」基本方針 会員増減数

会員入会手続きの流れ 入会案内説明

R3年3月11日 「ロータリー大学」

テーマ「コロナ禍における影響と対策について」

発表者 松田圭治郎さん 川原篤雄さん 小林千鶴さん

*感想・反省

①今期、入会者4名に対して退会者3名と物故者2名が出た上、コロナ禍の影響も受けて純増1名を目指したが実質1名減になった。

②コロナ禍の影響を受けて新入会員及び3年未満の会員研修(ロータリーの基本を学ぶ)と親睦会を实行出来なかったことが残念でした。

③RC主な退会理由 *面白くない *事業の都合 *健康問題

【公共イメージ委員会】

委員長：福元文雄

副委員長：野元博志、森迫直子

委員：藤崎克己、池田耕夫、高良次男、井岡松司、西 孝一、西嶋佐智江

*本年度活動実績

- ・専用のLINEグループ開設 連絡のスピーディー化
- ・ZOOMを活用したりリモート例会の取組
- ・HPの全面改良

*感想・反省

公共イメージ委員会として当初立てた目標に対し、仕組み自体はどうか間に合ったが、HPの運用・活性化に関しては取組むことが出来なかった。HPに情報を集約させて、会の運営をデジタル化・効率化するという目標は今後地道に取り込んでいけば出来ると思います。

コロナ禍という状況で会員のご協力のお陰で何度か練習を重ねながらリモート例会がスムーズに出来るようになったのは良かったです。委員長でありながら、例会に参加出来ずに大変申し訳ありませんでした。

*次年度への申し送り事項

HPの運用に関しては事務局の上松様にお願いしました。(週報の更新、スケジュール管理・出欠確認、データのアップロード、日々の情報更新)しっかりと引継ぎをしてスムーズに運用出来る様にします。

【奉仕プロジェクト委員会】

委員長：水流純大

副委員長：国師博久、吉田美佐子

委員：赤尾かおり、高岡 茂、中村 聡、濱田一郎、川原篤雄、本木順也

*本年度活動実績

- ①鹿児島県知的障害者福祉協会が主催する「WAQ×WAQ Square」(わくわくスクエア・障害者施設の作品展示即売を中心とするイベント・2020年10月3日～4日)への協力を行う予定だったが、コロナの影響で同イベントが中止になったため、同協会が開設した「WAQ×WAQオンラインショップ」を会員に案内し、商品購入を呼び掛けた。
- ②RCCサザンフレンズは川原会長が鹿児島大学アカデミーロータリークラブに入会したことに伴い、今年度をもって活動を休止することになった。10月8日の例会で「ロータリー地域社会共同体(RCC)とは何か」をテーマにクラブフォーラムを実施した。また、8月20日、12月9日、2月24日の3回、奉仕プロジェクト委員会を開催し、今後どのような社会奉仕活動を実施していくかについては会員にアンケート調査を実施するなどして会員の意向を確認しながら進めていくこととなった。
- ③鹿児島純心IACの例会(7月14日、9月8日、10月20日、11月10日、12月15日、2月16日、3月16日、4月20日、5月25日)に参加した。米山奨学生のダール・アシスさん、小川幹事、井岡会員、本木会員が卓話を行った。また、5月13日の例会に鹿児島純心IACの西村先生、下門さん、永田さんが出席し、活動報告をしていただいた。
- ④熊本県豪雨災害義援金として3万円、モーリシャス沖原油流出事故義援金として2万円を送金した。
- ⑤NPO法人若者・留学生サポートステーション響が実施している「リユースランドセル」活動について、ランドセルを海外に送る費用として5万円の支援金を贈呈した。
- ⑥1月21日の例会で職業奉仕をテーマとしてクラブフォーラムを実施した。
- ⑦児童養護施設愛の聖母園に5万円の支援金を贈呈した。

*感想・反省

- ①今年度の新規事業として予定していた「WAQ×WAQ Square」は、残念ながらコロナ禍により中止となったが、来年度開催される場合は社会奉仕活動として協力・支援していきたい。
- ②2006年から15年間にわたり活動を支援してきたRCCサザンフレンズが活動を終結したことは残念なことであるが、新たな社会奉仕活動としてどのような活動を行うべきか、会員の意向を確認しながら検討していきたい。
- ③国際奉仕については、委員長がその分野に不慣れであったため十分な活動を行うことができなかった。

*次年度への申し送り事項

- ①「WAQ×WAQ Square」(わくわくスクエア)については、鹿児島県知的障害者福祉協会と十分に連携を図りながら、どのような支援や協力ができるか検討してください。
- ②新たな社会奉仕活動への取り組みについては、クラブフォーラムや会員へのアンケート調査等の方法を用いて会員の意向を把握しながら検討を進めてください。

【ロータリー財団委員会】

委員長：松田 泉

副委員長：(米山担当) 前田正幸

委員：(R財団担当) 永田優治、押井啓一 (米山担当) 佐藤俊一、日高恒彦

*基本方針と活動計画

(1) R財団と米山記念奨学会の目的と活動を会員に伝え、各寄付目標額を会員に願う。

R財団年次寄付目標額 16,000円(150ドル) クラブ合計額7,350ドル(49名計算)

ポリオプラス寄付目標額 3,150円(30ドル) クラブ合計額1,470ドル(49名計算)

米山寄付目標額15,000円(クラブよりの普通寄付1,000円と特別寄付2,000円を含む)

クラブ合計額690,000円(普通寄付47,500円+特別寄付 642,500円上期49名下期46名)

(2) R財団のベネファクターを1名達成する。

(3) 米山記念奨学会のカウンセラーを支援する。

*活動結果

(1) R財団月間の11月の例会でR財団と米山記念奨学会とその寄付について説明した。

R財団年次寄付額 787,310円(=7,354ドル)⇒1名当たり150ドルで達成(49名計算)

(378,130円=3601ドル+409,180円=3,753ドル)

ポリオプラス寄付 38,050円(=349ドル)⇒未達成

米山寄付額 (普通寄付47,500円+特別寄付668,300円)特別寄付はクラブよりの

86,000円(2,000円×43名)を含む⇒1名当たり15,560円で達成

(2) 岩下いずみ会長をベネファクターとした。

(3) 特に何もできなかった。

(4) 委員会を3回開催した

*反省と感想

・コロナ禍で活動が殆どできなかったため、R財団も米山も寄付のお願いだけになってしまった。

・ポリオプラス寄付以外は寄付目標額を達成した。会員は協力的であり、感謝します。

・ベネファクター1名は食事代の返金などで達成でき、良かったと思っている。

・米山カウンセラーへの支援は何もできなかったのが、次年度への課題である。

【クラブ戦略委員会】

委員長：岩下いずみ

副委員長：吉時真也、濱田一郎

委員：堀 嘉郎、福元文雄、水流純大、松田 泉

*本年度活動実績

上期・下期にクラブ戦略委員会を実施

RIの戦略計画に基づきクラブのビジョン声明を

「地域のニーズに対応した新たな奉仕活動に取り組める柔軟性を持つクラブ」としました。

*感想・反省

クラブの活性化を高めるため3年、5年後のクラブを見据えながら目標に向けて計画、実行し定期的にクラブビジョンを確認することでブレないクラブ奉仕プロジェクトを実施する。

【会計】

会計：佐藤俊一

*本年度活動実績

- ・支払いについては、例会時にチェックして、清算書・報告書にサインをした。
- ・上期報告時に上期決算の確認をして、理事会へ報告した。
- ・会費納入状況を幹事と、共に確認した。

【S.A.A】

S.A.A：田中应征

副S.A.A：中村 聡

*本年度活動実績

例会数 33回(うちWeb例会 4回<11/26、1/28、3/25、5/27>)

中村聡 副SAAに2回代わっていただいた。

*感想・反省

年度初め、コロナの影響で例会が休会になる日がありました。また、後半は時間を短縮して行いました。例会数が減り時短となったため、例会に盛り込む内容が増え時間がタイトになり、進行(内容と時間配分)には特に気を使いました。

会長はクラブ運営に相当に苦勞されたと思います。しかし、Web例会を本格的に導入するなど様々な工夫をされました。その功績は非常に大きいと思います。

年間を通して、会員の皆様のご協力でスムーズな進行が出来ました。心より感謝申し上げます。

*次年度への申し送り事項

Web例会が日常的になってくると思います。一人でも多くの会員が参加するよう、時間や内容をさらに工夫されたら良いかと思います。

副SAAの出番をもう少し増やしても良いかと思います。

2020～2021年度 決算書

<収入の部>

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	差額	内 訳
前年度繰越金	2,082,684	2,082,684		
	2,082,684	2,082,684		
年会費	6,180,000	5,780,000	400,000	上期 6万×49名、3万×1、下期 6万円×46名、3万×1、2万×1
入会金	60,000	90,000	-30,000	
ロータリー財団寄付金（入会時）	2,160	3,200	-1,040	尾上彬斗、1,050円・關 紀美代、1,060円・松林秀実、1,090円
ビジター会食費		90,000	-90,000	永田会員 次年度上期会費
雑収入	10,000	412,236	-402,236	備品(バッジ他)2019年度IAC年次大会返金・故松下会員より、会食費残金
米山記念奨学会	1,300,000	1,725,000	-425,000	米山奨学金 140,000×12ヶ月・クラブ補助費45,000
小 計	7,552,160	8,100,436		
収 入 合 計	9,634,844	10,183,120	-548,276	

<支出の部>

費 目	予算額	決算額	差額	内 訳
クラブ運営委員会				
プログラム	20,000	20,000	0	卓話者へ謝礼(2名)
出席	60,000	50,820	9,180	前年度連続出席者表彰
親睦	625,000	261,685	363,315	誕生祝・親睦行事・楽器保管料・記念品・花束
クラブ戦略委員会	0		0	
小 計	705,000	332,505	372,495	
会員増強研修委員会				
会員増強・選考・分類	20,000	2,090	22,910	入会式、花代
ロータリー情報・研修	66,000	0	60,000	資料等
小 計	86,000	2,090	82,910	
公共イメージ委員会				
会報雑誌	100,000	43,020	56,980	ロータリー雑誌購入週報印刷、カラーコピー代
広報・IT	100,000	150,150	-50,150	HP管理費・電子ブック(会員の心得)作成料
小 計	200,000	193,170	6,830	
奉仕プロジェクト委員会				
職業奉仕	0	0		熊本県豪雨災害義捐金・愛の聖母園・IAC・響
社会奉仕	0	0		IAC 旗(188,000+22,000=210000はニコニコから)
青少年奉仕	0	0		
国際奉仕	0	0		
小 計	0	0		
ロータリー財団部門				
ロータリー財団		1,050		入会時寄付
米山記念奨学	1,454,500	1,721,335	-266,835	普通寄付上期500×49名(米山へ)下期500×46名(米山へ) 特別寄付上期 1,000円×49名・下期 1,000円×46名(米山通帳へ) 奨学金1,540,000円、奨学生例會時食事代
小 計	1,454,500	1,722,385	-267,885	
SAA	0			
委員会関係合計	2,444,500	2,250,150	194,350	
会員関係				
地区会合登録料	735,000	116,800	618,200	市内RC会長幹事会・PETS,地区研修協議会・地区大会
会議費	300,000	231,245	68,755	各委員会会議
慶弔費	100,000	59,840	40,160	慶弔関係
印刷図書費	170,000	212,080	-42,080	市内RC名簿 70,180、アットワリ 96,800、G公式訪問写真代 45,100
交通費	0			
会員関係小計	1,305,000	619,965	685,035	

費目	予算額	決算額	差額	内訳	
事務局関係	通信費	150,000	180,211	-30,211	電話代・切手代・インターネット接続料・FAX送信料・ZOOM使用料
	消耗品費	70,000	55,639	14,361	カウント代、コピー用紙、プリンターインク代、事務用品、名刺台紙
	賃借料	264,000	264,000	0	借室料22,000×12ヶ月、
	事務機リース料	106,920	106,920	0	
	備品費	100,000	180,336	-80,336	看板、例会用品・プリンター・ZOOMカメラ・USBケーブル・3脚
	雑費	48,150	65,847	-17,697	
	人件費 給与	1,026,912	1,026,912	0	人件費 85,576×12ヶ月
	交通費	95,472	95,472	0	通勤費 7,956×12ヶ月
	福利厚生費	129,000	81,826	47,174	事務局員食事代・労働保険料・更新手続き料
事務局関係小計	1,990,454	2,057,163	-66,709		
分担金	R I へ	534,918	482,757	52,161	上期 49名 下期 46名
	地区へ	1,109,780	918,575	191,205	上期 13,400×46名 下期 6,715×45名
	I M への分担金	49,000	0	49,000	
	ライラへの分担金	52,000	0	52,000	
	分担金小計	1,745,698	1,401,332	344,366	
予備費	66,508		66,508		
非常時運用資金	2,082,684	2,082,684			
支出合計	9,634,844	8,411,294	1,223,550		

収支差額	収支差額	10,183,120	-	8,411,294	=	1,771,826
		(収入合計)		(支出合計)		

次年度繰越金	1,771,826
--------	-----------

永田会員次年度上期会費（¥90,000）を含む

財産目録

2021年6月30日 現在

(単位:円)

	科目	内 訳	金 額
繰越金	資産の部		
	現金	手元有高	170,000
	預金	鹿児島相互信用金庫 武町支店 普通預金 1098613	1,601,826
	資産合計 ①		1,771,826
	負債の部		
	負債合計 ②		0
① 繰越金合計 (①-②)			1,771,826
特定預金	鹿児島相互信用金庫 武町支店		
	ロータリー財団寄付金	普通預金 1110192	27,851
	20周年事業積立	普通預金 1111122	138,548
	米山記念奨学会寄付金	普通預金 1134883	442,177
	ニコニコ	普通預金 1172150	4,823,493
	地区補助金	普通預金 1196859	1,784,184
	② 特定預金合計		7,216,253
正味財産 (①+②)			8,988,079

2019~2020年度 収支内訳				
	前年度繰越金	収 入	支 出	残 高
ロータリー財団寄付金 普通預金 1110192	86,309	836,802 会員46名 799,000 受取利息 4 100万\$カラー1年分 37,800	895,260 送金 会員47名 786,260 (会員47名分) ベネファクター差額 109,000	27,851
周年事業積立 普通預金 1111122	138,548	0	0	138,548
米山記念奨学会寄付金 普通預金 1134883	394,572	715,905 会員43名 594,300 特別寄付上期 1000×49 " 下期 1000×46 米山ランチ1年分 26,600 受取利息 5	送金 668,300 (会員43名分)	442,177
ニコニコ 普通預金 1172150	5,315,448	191,045 会員 29名分 191,000 受取利息 45	683,000 HP制作費 473,000 2020年度 奉仕プロジェクトへ 210,000	4,823,493
非常時運用資金 普通預金 1196859	2	2,082,694 前年度繰越金 2,082,684 決算利息 10	298,512 免除会員 60,000×3=180,000 検査代 58,510 免除会員 60,000×1=60,000 普通預金へ 2	1,784,184

会計監査報告書

2020－2021年

令和2年～令和3年

自 2020年7月1日

至 2021年6月30日

- 2021年（令和3年）7月9日 関係帳簿等につき監査の結果、適正に処理されている事を認めましたことをご報告致します。

2021年7月9日

監査 押井 裕一 

【上期】 会食費収支

●収入の部

会員より	1,395,000	30,000×46名+15,000
ビジターより	12,000	2,000×6名
免除会員より	54,000	2,000×27回分
夜間例会参加者	50,000	2,000×25名
収入合計	1,511,000	①

●支出の部

7月東急REIへ支払	120,538	
8月	〃	84,172
9月	〃	93,258
10月	〃	168,476
11月	〃	128,501
12月	〃	264,114
欠席者へ返金	456,000	
支出合計	1,315,059	②

$$\textcircled{1} 1,511,000 - \textcircled{2} 1,315,059 = \star 1 \quad \text{¥}195,941$$

【下期】 会食費収支

●収入の部

会員より	1,285,000	30,000×42名+25,000
免除会員より	51,000	2,000×18回・5,000×3回
夜間例会参加者	75,000	3/11分3,000×25名
夜間例会参加者	87,000	6/24分3,000×29名
例会差額分	107,800	
収入合計	1,605,800	③

●支出の部

1月東急REIへ支払	41,877	
〃サンロイヤルホテル	65,000	新春合同例会
2月東急REIへ支払	119,944	
3月	〃	215,760
4月	〃	104,810
5月	〃	130,000
6月	〃	285,741
欠席者へ返金	494,000	
米山・財団へ	64,400	
支出合計	1,521,532	④

$$\textcircled{3} 1,605,800 - \textcircled{4} 1,521,532 = \star 2 \quad \text{¥}84,268$$

【下期】 会食費収支

$$\star 1 \text{ 上期 } 195,941 + \star 2 \text{ 下期 } 84,268 = \text{¥}280,209$$

鹿児島サザンウインドロータリークラブ定款

第1条 定義

1. 理事会： 本クラブの理事会
2. 細則： 本クラブの細則
3. 理事： 本クラブの理事
4. 会員： 名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI： 国際ロータリー
6. 衛星クラブ 潜在的クラブ。その会員は本クラブの会員でもある。
(該当する場合):
7. 書面： 文書化が可能なコミュニケーション。通信手段は問わない。
8. 年度： 7月1日に始まる12カ月間

第2条 名称

本会は、鹿児島サザンウインドロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、次の通りである。

- (a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- (c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- (d) ロータリー財団を支援すること

(2019年7月)

- (e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

(※訳注：「第3条 クラブの目的」の原文は「Article 3 Purposes」ですが、既存の第5条「目的」[Object]と区別するため、上記の訳では「クラブの」が補足されています。)

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りである：鹿児島市

第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第7条 会合

第1節 例会。

- (a) 日および時間。本クラブは、細則に定められた日および時間に、定期の週の会合を開くものとする。
- (b) 会合の方法。例会は、直接顔を合わせるか、電話で、オンラインで、またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。参加型の会合は、参加型の活動が掲載される日に開かれるとみなされるものとする。
- (c) 会合の変更。正当な理由がある場合、理事会は、例会を、前回から次回の例会の間のいずれかの日、定例日の他の時間、または他の場所に変更することができる。
- (d) 取消。例会日が以下にあたる場合、理事会は、例会を取りやめることができる。
 - (1) 祝日にあたる場合、またはその週に祝日が含まれる場合
 - (2) 会員の葬儀の場合
 - (3) 全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合、または
 - (4) 地域社会での武力紛争がある場合理事会は、ここに列記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができるが、3回を超えて続けて例会を取りやめてはならない。
- (e) 衛星クラブの例会(該当する場合)細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週1回、定期の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第1節(c)と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、本条第1節(d)の理由によって取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。
- (f) 例外。細則には、本節に従わない規定を含めることができる。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

第2節 __ 年次総会。

- (a) 役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および前年度の財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。
- (b) 衛星クラブは、衛星クラブのための役員を選挙するため、12月31日の前に年次総会を開催するものとする。

第3節 __ 理事会の会合。理事会のすべての会合後60日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにすべきである。

第8条 会員身分

第1節 __ 全般的資格条件。本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、および／または地域社会でよい評判を受けており、地域社会および／または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第2節 __ 種類。本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。本条第7節に従って、クラブは他の会員の種類を設けることができる。これらの会員は正会員または名誉会員としてRIに報告される。

第3節 __ 正会員。RI定款第5条第2節の資格条件を有する者は、クラブの正会員に選ぶことができる。

第4節 __ 衛星クラブの会員。本クラブの衛星クラブの会員は本クラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続く。

第5節 __ 二重会員の禁止。いかなる会員も、同時に、

- (a) 本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブに所属することはできない、または
- (b) 本クラブにおいて、名誉会員になることはできない。

第6節 __ 名誉会員。本クラブは、理事会が決定した存続期間で名誉会員を選ぶことができる。名誉会員は以下の資格を満たすものとする。

- (a) 会費の納入を免除される
- (b) 投票権を持たない
- (c) クラブのいかなる役職にも就かない
- (d) 職業分類を保持しない、および
- (e) 本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができるが、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も持たないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく訪問することはできる。

第7節 __ 例外。細則には、第8条第2節および第4～6節に従わない規定を含めることができる。

第9条 クラブの会員構成

第1節 __ 一般規定。各会員は、その事業、専門職務、職業、または社会奉仕に従って分類されるものとする。職業分類は会員の会社、企業、団体の主要かつ一般世間が認めている事業活動を示すものか、本人の主要かつまた一般世間が認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものとする。理事会は、会員が役職、専門職務、または職業を変更する場合、会員の職業分類を修正することができる。

第2節 __ 多様なクラブ会員基盤。本クラブの会員基盤は、年齢、性別、および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業、および市民組織の多様性を表すものであるべきである。

第10条 出席

第1節 __ 一般規定。各会員は本クラブの例会、あるいは衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事、およびその他の活動に参加するべきである。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、

- (a) その例会時間の少なくとも60パーセントに直接、電話で、またはオンラインで出席する
- (b) 会合出席中に不意にその場を去らなければならなくなり、その後退席が妥当であると示す十分な理由をクラブ理事会に提示する
- (c) クラブのウェブサイトにて例会が掲載されてから1週間以内に定例のオンラインの会合または参加型活動に参加する、または
- (d) 次のような方法で同じ年度に欠席をメイクアップする：
 - (1) 他のロータリークラブ、仮クラブ、または他のロータリークラブの衛星クラブのいずれかの例会の少なくとも60パーセントに出席すること。
 - (2) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもって定刻に会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。
 - (3) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。
 - (4) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。
 - (5) クラブのウェブサイトを通じて、オンラインの会合または参加型活動に参加すること。
 - (6) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または
 - (7) RI国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、RI理事会またはRI会長の承認を得て招集された会合、合同ゾーン大会、RI委員会会合、地区大会、地区研修・協議会、RI理事会の指示の下に開催された地区会合、ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたクラブの都市連合会に出席すること。

第2節 __ 遠方での勤務中の長期の欠席。会員が長期にわたって遠方で業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブが合意していれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

第3節 __ その他のロータリー活動による欠席。欠席のメイクアップが必要とされないのは、会合のときに、会員が

- (a) 第(1)(d)(7)節に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。
- (b) 役員またはRI委員会の委員、TRF管理委員として、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (c) ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (d) RIに雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。
- (e) メイクアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはTRFの提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または
- (f) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事していて、例会に出席できない場合。

第4節 __ RI役員の欠席。会員が現役のRI役員または現役のRI役員の配偶者／パートナーである場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 __ 出席規定の免除。次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

- (a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。ただし、健康上の理由、子どもの誕生または養子縁組の後、または里親期間中に欠席となる場合は、理事会が当初の12カ月を超えて延長することができる。

- (b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第6節 __ **出席の記録**。本条第5節(a)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会を欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第4節または第5節(b)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

第7節 __ **例外**。細則は、第10条に従わない規定を含めることができる。

第11条 理事および役員および委員会

第1節 __ **管理主体**。本クラブの管理主体は、細則に規定される理事会である。

第2節 __ **権限**。理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持ち、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第3節 __ **理事会による最終決定**。クラブのあらゆる事項に関して、理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、理事会が会員身分の終結の決定をした場合、会員は第13条第6節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。理事会の決定を覆すための提訴は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の3分の2の投票を必要とする。そして、当該例会の少なくとも5日前に、幹事が当該提訴の予告を各会員に対して与えていなければならない。提訴に対するクラブの決定が最終決定である。

第4節 __ **役員**。クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1名または数名の副会長も役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督もクラブ役員であるが、細則が定める場合、理事会のメンバーとすることができる。各役員と理事は、本クラブの瑕疵なき会員であるものとする。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第5節 __ **役員選挙**。

- (a) 会長を除く役員の任期。各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の7月1日に就任し、選挙された任期中または後任者が選挙されかつ適格となるまで在任する。
- (b) 会長の任期。会長ノミニーは、細則の定めるところに従って、会長として就任する日の直前18カ月以上2年以内に選挙されるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の7月1日に、会長エレクトになる。会長は、7月1日に就任し、1年間、その職務に当たる。後任者が選挙されない場合、現会長の任期は最長1年間延長される。
- (c) 会長の資格要件。クラブ会長の候補者は、ガバナーが1年未満であってもこの要件を満たしていると判断しない限り、指名に先立つ少なくとも1年間、本クラブの会員でなければならない。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に出席するものとする。免除された場合は、会長エレクトがクラブから代理の者を派遣するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されてもクラブの代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任しないものとする。その場合、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

第6節 __ 本クラブの衛星クラブの組織運営。

- (a) 衛星クラブの監督。本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。
- (b) 衛星クラブの理事会。日々の運営のため、衛星クラブの理事会を毎年選出するものとする。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員および4～6名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長(chair)であり、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計とする。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担うものとする。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。
- (c) 衛星クラブの報告手続。衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査または審査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

第7節 __ 委員会。本クラブは次の委員会を有すべきである。

- (a) クラブ管理運営
- (b) 会員増強
- (c) 公共イメージ
- (d) ロータリー財団、および
- (e) 奉仕プロジェクト

理事会または会長は、必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第12条 会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第13条 会員身分の存続

第1節 __ 期間。会員身分は、以下に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第2節 __ 自動的終結。

- (a) 例外。会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転するが、引き続きクラブ会員のすべての条件を満たしている場合、理事会は
 - (1) 会員が本クラブに留まることを許可する。または、
 - (2) 新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。
- (b) 再入会。瑕疵なき会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、その人物は同じ職業分類または別の事業、専門職務、職業、社会奉仕、その他の職業分類の下に、再度新たに入会申込をすることができる。
- (c) 名誉会員の会員身分の終結。名誉会員の会員身分は、延長されない限り、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第3節 __ 終結 __ 会費不払。

- (a) 手続。期日後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、幹事が、書面をもって催告するものとする。催告後10日以内に会費が納入されなければ、理事会はその裁量によって会員身分を終結することができる。

- (b) 復帰。理事会は、元会員が要請し、クラブに対するすべての負債を支払った場合、元会員を会員身分に復帰させることができる。

第4節 __ 終結 — 欠席。

- (a) 出席率。会員は、
 - (1) メークアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、年度の各半期間にクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に少なくとも12時間参加しているか、または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。および
 - (2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、またはクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に参加しなければならない(RI理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。規定通り出席できない会員は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、会員身分を終結されることがある。
- (b) 連続欠席。理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第10条第4節もしくは第5節に従う場合を除き、連続4回例会に出席せず、またメークアップもしていない場合、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられることができる。理事会が会員に通知した後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。
- (c) 例外。細則は、第13条第4節に従わない規定を含めることができる。

第5節 __ 終結 — その他の理由。

- (a) 正当な理由。理事会は、いずれの会員も、クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分と認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の3分の2以上の賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第8条の第1節、「四つのテスト」、およびロータリアンの高い倫理基準とする。
- (b) 通知。理事会が本節(a)項の下に決定する前に、当該会員は、少なくとも10日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面にて回答する機会を与えられるものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されるものとする。会員は、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つ。

第6節 __ 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利。

- (a) 通知。幹事は、理事会決定後7日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面で会員に通知するものとする。その会員は通告後14日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、または調停もしくは仲裁に訴えるかを通告することができる。調停または仲裁の手続は第17条に規定されている。
- (b) 提訴。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから21日以内に行われるクラブの例会において、当該聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定するものとする。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも5日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられるものとする。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。クラブの決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

第7節 __ 理事会による最終決定。もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合、理事会の決定は最終決定となるものとする。

第8節 __ 退会。会員の本クラブからの退会の申出は会長または幹事宛に書面をもって行い、理事会が受理するものとする。ただし、当該会員が本クラブに負債がある場合を除く。

第9節 資産関与権の喪失。いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員が何らかの権利を得ていた場合、本クラブのいかなる資金またはその他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第10節 一時保留。本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発がある場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員の会員身分に関していかなる措置も取るべきではなく、その結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が最初に取りられるべきである場合、および、
- (d) 当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やそのほかのクラブの活動への出席や、いかなる役職や任務からも除外することがクラブの最善の利益となる場合、

理事会は、その3分の2以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間(ただし最大90日間)と理事会が定めたその他の条件に従い、会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、本条第6節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席要件を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が終了する前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならぬ。

第14条 地域社会、国家、および国際問題

第1節 適切な主題。地域社会、国家および世界の福祉にかかわる公共問題は、クラブ会合における公正かつ理解を深める討議の対象として適切な主題である。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明しないものとする。

第2節 支持の禁止。本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

第3節 政治的主題の禁止。

- (a) 決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。
- (b) 嘆願。本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

第4節 ロータリアーの発祥を記念して。ロータリアーの創立記念日、2月23日の週は、世界理解と平和週間である。この1週間、本クラブはロータリアーの奉仕を祝い、これまでの業績を振り返り、地域社会と世界中で平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第15条 ロータリアーの雑誌

第1節 購読義務。本クラブがRI理事会によって免除されていない限り、各会員は、機関雑誌を購読するものとする。同じ住所に住む二名のロータリアンは、機関雑誌を合同で購読することができる。購読は本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担金の支払日に支払われるものとする。

第2節 購読料。購読料は、クラブが各会員から事前に徴収し、RIまたはRI理事会が決定した通り、購読する地域雑誌の事務所に送金するものとする。

第16条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、クラブ定款・細則を順守し、これに拘束されることを受諾する。これらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、クラブ定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

第17条 仲裁および調停

第1節 __ 意見の相反。現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間の意見の食い違いは、理事会の決定を除き、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停または仲裁によって解決を図るものとする。

第2節 __ 調停または仲裁の期限。要請を受理してから21日以内に、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の日取りを決定するものとする。

第3節 __ 調停。調停の手続きは、

- (a) 国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたもの、または
- (b) 代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたもの、または
- (c) RI理事会もしくはTRF管理委員会が定めた指針文書において勧められるものとする。
ロータリアンのみが調停人となることができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有する調停人を任命するようガバナーもしくはガバナーの代理人に依頼することができる。
- (d) 調停の結果。調停後に論争当事者が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者、調停人、および理事会に記録を1部ずつ提出するものとする。クラブへの情報提供のために、当事者が承諾できる要約文を作成するものとする。論争当事者の一者が調停内容を十分に履行しなかった場合、いずれの論争当事者も会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。
- (e) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第1節に定める仲裁に訴えることができる。

第4節 __ 仲裁。仲裁が要求された場合、両論争当事者はそれぞれ1名のロータリアンを仲裁人として指定し、両仲裁人は1名のロータリアンを裁定人として指定するものとする。

第5節 __ 仲裁人または裁定人の決定。仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

第18条 細則

本クラブは、RI定款・細則、RIによって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と合致する細則を採用するものとし、細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。細則は、その規定に従い、改正することができる。

第19条 改正

第1節 __ 改正の方法。本条第2節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会における投票者の過半数の賛成票によってのみ改正できる。

第2節 __ 第2条と第4条の改正。第2条(名称)および第4条(クラブの所在地)は、定足数を満たした数の会員が出席したクラブの例会においていつでも、全投票会員の最低3分の2の賛成投票によって、改正することができる。改正案の通告は、その例会の少なくとも21日前に、各会員およびガバナーに郵送されるものとする。改正は、RI理事会に提出するものとし、承認された時に初めてその改正は効力を発する。ガバナーは、提出された改正案に関してRI理事会に意見を提供することができる。

***2019年手続要覧に掲載された標準ロータリークラブ定款を本クラブの定款とする。**

鹿児島サザンウインドロータリークラブ細則

第1条 定義

- 1.理事会：本クラブの理事会
- 2.理事：本クラブの理事
- 3.会員：名誉会員以外の本クラブ会員
- 4.定足数：投票時に出席しなければならない会員の最低人数。
クラブの決定の場合は本クラブの会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
- 5.R I ：国際ロータリー
- 6.年度：7月1日に始まる12ヶ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は、本クラブの会員13名から成る理事会とする。すなわち、本細則第3条第1節に基づいて選挙された7名の理事と会長、直前会長、会長エレクト(兼副会長)、幹事、会計(兼副幹事)、および会場監督の6名の役員である。

第3条 選挙と任期

- 第1節 年次総会の3ヶ月前に会長は指名委員会の開催を要請し、指名委員会は年次総会の1ヶ月前までに会長ノミニー候補者を発表する。
会長エレクトは、理事会メンバーを指名し、年次総会の1週間前の例会において氏名を発表し、年次総会で選挙を行う。すべての発表は理事会承認後である。
*指名委員会・・・会長、会長エレクト、会長経験者を委員とし、委員長は会長とする。6名以上の出席で開催可能とし、会長経験者は偶数、奇数年度で交互の出席を基本とするが、担当年度でなくても出席できる。幹事は記録のために出席する。
- 第2節 各役職において、過半数の票を獲得した候補者が当選したものと宣言される。
- 第3節 理事会メンバーに欠員が生じた場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第4節 次期理事に欠員が生じた場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第5節 各役職の任期は1年とする。ただし、会長は後任者が選出されていない場合、1年まで任期を延長できる。

第4条 理事・役員の任務

- 第1節 会長は、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
- 第2節 直前会長は、クラブの理事を務め、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
- 第3節 会長エレクトは、理事を務め、会長就任に向けて準備をする。
- 第4節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
- 第5節 幹事は、クラブの全てについて記録する。
- 第6節 会計は、すべての資金を監督し、財務報告を行う。
- 第7節 会場監督(SAA)は、クラブの例会の秩序を維持する。

第5条 会合

第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。

第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する：月3回原則木曜日

例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員にしかるべく通知される。

第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたってはしかるべき通知を行う。

第6条 会費

第1節 クラブの入会金は30,000円とし、入会に先立って支払うものとする。

ただし、再入会員は免除する。

第2節 会費は年額180,000円とし、半年ごとの各支払額のうちの一部は、各会員のRI公式雑誌の購読料に充当するという了解の下に、毎年2回7月及び1月に納入すべきものとする。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行う。ただし、役員と理事の選挙はその例外となり、投票により行われる。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第8条 委員会と任務

第1節 本クラブの委員会と任務は以下の通りである。

(a) クラブ運営委員会

- ①例会プログラムを準備し、手配する。
- ②ロータリーのあらゆる会合への出席を奨励する。
- ③レクリエーションを企画し、会員の真のフェロウシップをつちかう。

(b) 会員増強研修委員会

- ①会員候補者の推薦およびその適性の審議と、会員の退会防止に努める。
- ②ロータリーの情報および知識を会員に伝え、研修を実施する。

(c) 公共イメージ委員会

- ①週報を発刊し、ロータリーの友およびガバナー月信の購読と投稿を推進する。
- ②ホームページの管理、クラブのIT化促進および、メディアを利用しクラブの活動を社会に広める。

(d) ロータリー財団委員会

- ①ロータリー財団と米山記念奨学会の目的および活動を理解して頂き、地区要請額の寄付を目標として、より多くの寄付をお願いする。
- ②米山奨学生のカウンセラーを支援する。

(e) 奉仕プロジェクト委員会

- ①職業奉仕 会員の職業の高潔性を高め、結果としてより大きな繁栄を図る。
- ②社会奉仕 地域の奉仕プロジェクトを企画、実施する。
- ③国際奉仕 国外での奉仕プロジェクトを企画、実施する。
- ④青少年奉仕 将来の指導者を育成するための企画支援をする。

(f) クラブ戦略委員会

会員の意識とクラブの活性化を高め、クラブの将来を考えた戦略計画を考案し、理事会に提案する。

(g) 危機管理委員会

危機管理委員会は「好ましくない事態のすべて」を危機管理上の「危機」とし、その防止・解決の為必要な提言や適切な指導・助言を行う。

クラブ会員によって委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断の上、適切な対処のための方策を講じることを任務とする。

第2節 会長は、全ての委員会の職権上の委員となる。

第3節 それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第9条 財務

第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支予算を作成する。

第2節 会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関に、クラブ資金を目的別に口座を分けて預金する。

第3節 勘定書は、会計及び幹事によって支払われ、理事会により承認される。

第4節 有資格者が、すべての財務処理について徹底した年次検査を行う。

第5節 クラブの年次財務報告が決算時に会員に配布される。現年度と前年度の収支を記載した中間財務報告書が、年次会合において発表される。

第6節 会計年度は、7月1日から6月30日までである。

第10条 会員選挙の方法

第1節 正会員からの推薦

本クラブの正会員が、会員候補者を書面をもって本会員増強研修委員会に推薦する。推薦者は、会員候補者に推薦したことを通知してはならない。

第2節 適性の確認

会員増強研修委員会は、会員候補者の会員としての適性を確認し、理事会に報告する。

第3節 入会是非決定および通知

理事会は、会員推薦書の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、推薦者に通知する。不承認の通知を受けた推薦者は、会員候補者に何も伝えてはならない。

第4節 会員候補者への説明

理事会が入会を承認した場合、会員候補者を例会に招き会員増強研修委員会がロータリーの目的および会員の特典と義務について説明した後、入会の意思を確認し、本クラブに発表することについて承諾を求める。

第5節 入会の条件

会員候補者の発表後7日以内に、会員の誰からも異議申し立てを受理しなかったら場合、および、異議申し立てがあっても、再度理事会が入会を承認した場合、入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

第6節 入会の手続き

会長は、新会員の入会式および必要な手続きを行い、ロータリー情報資料の提供とともに、援助する会員を1名指名し、委員会に配属する。

幹事はRIに報告する。

第11条 決議

クラブは、理事会によって審議される前に、本クラブを拘束するいかなる決議または提案も審議してはならない。かかる決議または提案がクラブの会合で提示されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

第12条 改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の21日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務づけられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI定款、RI細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

付則

この細則は2021年7月1日から施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ慶弔規定

- 第1条 本規定は、鹿児島サザンウインドロータリークラブ会員・家族に対する慶弔並びに見舞いについて定める。
- 第2条 本規定は、慶弔並びに見舞いの事実発生の日から1か月以内に、当該会員・家族、またはその事実を知った他の会員からクラブ会長に届け出のあったものに限り適用する。
- 第3条 本規定で定める慶弔並びに見舞いは、会長および幹事の二者で実施するものとする。但し、差支えある場合は、各代行者を以て、これに代えるものとする。
- 第4条 会員が叙勲、褒賞（県民表彰、南日本文化賞授章）等を受けた場合、その他会員の身辺に特に慶事（直系卑属の誕生等）があった場合は、クラブから5,000円相当の祝金を贈る。
- 第5条 会員が、療養1か月以上を要する傷病にかかった場合は、クラブから5,000円の見舞い金を贈る。
- 第6条 会員の住所又は職場が火災・風水害その他不慮の災害により著しい被害を受けた場合は、実情により、クラブから慰問又はお見舞いをする。前項および金額は理事会が決定するが、急な場合は会長が決定する。
- 第7条 会員・家族が死亡した場合は、次の区分によりクラブからお悔やみをする。
1. 会 員 香典 10,000円、供花 15,000円、および弔電
 2. 配偶者 〃
 3. 父母又は子女 〃
- 前1.2項の場合は、最も近い例会日に於て黙とうを捧げて弔意を表すものとする。また会員が死亡した場合は、新聞により広告する。
- 第8条 当クラブと特に縁故が密接な者又その家族に対する慶弔若しくは見舞いについては、前述各条に準じて理事会が決定するが、急な場合は会長が決定する。
- 第9条 本規定に定めのない事項は、理事会にて決定する。
- 第10条 会員個々に行う慶弔および見舞い等にはクラブは関与しない。
- 第11条 本規定の改廃は、理事会の決議による。
- 附 則 本規定は、2014年7月1日より施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ特別会計運用規定

第1条 特別会計は「サザンウインド積立金」、「ニコニコボックス寄付金」、「非常時運用資金」とし、その管理運用は理事会が行う。

(1) サザンウインド積立金

- ・本クラブは創立10周年記念事業として、諸奉仕活動が円滑になされるよう、各種積立金を整理合算し、「サザンウインド基金」を創設した。2014年これを「サザンウインド積立金」と改名した。
- ・原資：社会奉仕積立金約30万円、クラブ奉仕積立金約141万円、青少年交換積立金約100万円に10周年記念事業より29万円を拠出し、総額300万円を以って初年度「サザンウインド基金」とした。
- ・毎期の繰越金の中から積立金へ繰り入れる。

(目的)

- ・本積立金は、本クラブ定款に定める目的に合致する本クラブおよび団体、個人の奉仕活動の活性化の支援及び周年事業に活用する。

(対象事業)

- ・対象事業の選考及び活用限度額は理事会が決定する。
- ・営利、宣伝、政治、宗教活動を目的とする団体、個人は対象外とする。

(報告、その他)

- ・団体、個人のために本積立金を活用した場合、1年間の活動報告を求めることがある。必要な場合、例会に招聘する。
- ・本積立金への受け入れは理事会の承認を得るものとする。

(2) ニコニコボックス寄付金

- ・本寄付金は、ニコニコボックス及びゴメンナサイボックスに寄せられた寄付金である。

(目的)

本寄付金は本クラブの活動のために活用するものとする。

本寄付金の拠出の有無、限度額は理事会にて決定する。

(3) 非常時運用資金

(目的)

本資金は災害や感染症などの影響で業績が著しく悪化したことにより、会費の納入が困難な状況に陥った会員に対し支援するものとする。

本人からの申し出により理事会にて決定する。

尚、その他の非常事態においてはこの限りではない。

第2条 本規定に定めのない事項は理事会にて決定する。

第3条 本規定の改廃は理事会の決議による。

附 則 本規定は、2020年7月1日より施行する。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ経理処理規定

- 第1条 特別会計ロータリー財団寄付金、米山記念奨学金寄付金を含むクラブが管理するすべての金銭の受け入れには、領収書を発行し、その控えを5年間保存する。
- 第2条 支出は、その領収証を5年間保存する。
- 第3条 ニコニコボックス寄付金の封筒は、3年間保存する。
- 第4条 ロータリー財団寄付金、米山記念奨学会寄付金は、財産目録とは別に寄付金預りとし、送金するまで各々の通帳に預金する。
- 第5条 本規定の改廃は理事会の決議による。
- 附 則 本規定は、2020年7月1日より施行する。

自己PR

①職業PR ②自己PR ③クラブへの思い

氏名 赤尾かおり(あかお かおり)
勤務先 (有)親和興業
職業分類 土木業

創業55年。管・土木工事の公共工事の他民間の設備工事、住宅・店舗のリフォーム工事を行います。過去医療従事経験でバリアフリー工事も多いです。ロータリーの超私の奉仕に魅了され、深く学び続けたいです。



氏名 安藤秀樹(あんどう ひでき)
勤務先 住まいる不動産(株)
職業分類 不動産業

①平成26年5月1日付で不動産会社を設立致しました。住まいる不動産株式会社です。場所は鹿児島市小川町です。主な取り扱いは法人企業様の土地・建物の売買仲介になります。98%は売買です。また、範囲は鹿児島に限らずご要望がございましたら、全国に出向いております。

②私は昭和34年3月に種子島の南種子で生まれました。(ロケット基地のあるところ)中学より鹿児島市に移り住んで実家は旅館を長く営業しております。

中学より剣道一筋で鹿児島実業高校剣道部に所属しておりました。卒業後、東京の新宿高野経理部に入社して5年程度都会生活を経験いたしました。

その後、鹿児島に帰り、(株)木場塗装取締役常務・(株)健康の森取締役常務を経て今の仕事に従事しています。趣味はゴルフ・テニス・みんなで楽しく飲むことです。

今までの経験として、

・紫原小学校PTA会長 ・南新町町内会長 ・鹿児島法人会(天文館東支部)支部長

③正直まだ入会したばかりで、ロータリーのことは何もわからない状況ですが、幸いたくさんの知り合いの先輩方がいらっしゃいますので、特に心配はありません。今後、ロータリーについて詳しく勉強していきたいと思っております。

ロータリーに限りませんが、会とはなんぞや?について【仲間】だと思って会活動をしています。今後もこの思いを忘れずに活動していきたいと思っております。



氏名 藤崎克己(ふじさき かつみ)
勤務先 映広(株)
職業分類 印刷

①印刷事業で登録してありますが、他広告事業、求人事業、出版事業、IT事業もしております。

②職業(営業)がら、誰とでも仲よくありたいと思っております。

③お陰様で、アッセンブリーはじめホームページの業務をさせて頂き感謝しております。また異業種の方々と話ができて、大変勉強になります。



氏 名 濱田一郎(はまだ いちろう)
勤 務 先 ハマダ歯科商店
職業分類 歯科材料

20世紀最後の年の11月に入会しました。歯科用機械設備、器具器材、口腔ケア商品などを扱っています。飲酒喫煙できません。放置猫4匹を飼っています。



氏 名 穂満淳(ほまん まこと)
勤 務 先 旭交通(株)
職業分類 タクシー

入会9年目です。座右の銘は「前へ」。好きな言葉は「てげてげ」。
趣味はガーデニング。

今年目標は花とロータリーの勉強をする事。



氏 名 堀嘉郎(ほり よしろう)
勤 務 先 (株)オーエイブイ
職業分類 イベント企画

①オーエイブイは各種イベントの企画から映像と音響・制作管理運営までをトータルサポートする会社です。また鈴木企画鹿児島営業所としてコンサートやタレント派遣業務も行っています。

オーエイブイはイベントを通して人に楽しみと夢を贈る仕事を目指しています。

②鹿児島市生まれで学生時代を除くとほぼ鹿児島で生活しています。趣味が高じて現在の仕事を40年以上続けています。

趣味は写真と旅行。それと家庭菜園をやっていますが生業とまでは行きません。

③サザンロータリークラブの一員とし[奉仕の精神]に少しでも貢献出来るよう頑張りたいと思います。



氏 名 池田耕夫(いけだ あきお)
勤 務 先 池田動物病院
職業分類 獣医師

①動物たちの代弁者として、その家族が末永く幸せに暮らせる事が出来ることを願い、最新の医療設備、スタッフ教育に取り組み動物ファーストで対応できる様、常にスタッフ一同で飼い主が満足できる動物病院を目指しています。

②高齢者の仲間入りとなり人生の後半戦をいかに健康状態を保ち、体力の維持に努め、あらゆるジャンルにアンテナを張り、楽しみを見つけ世の為、人の為に生きていく事を考えている今日この頃です。

③平均年齢を下げ、若返りを図り、女性会員も増やし、増強に努め、地域社会にアピールして、地域内でもリーダーシップ出来る活動を願っています。



氏名 **井岡松司**(いおか しょうじ)
勤務先 (株)ライフジャパン
職業分類 ファイナンシャルプランナー

出身地 伊佐市(旧大口)

趣味 陸・海・空です

お客様の人生と向き合い誠心誠意をモットーにあなたとあなたの大切な家族を守るお手伝いをこれからも応援していきたい安心と信頼をお届けする財務コンサルタントです！

資格 相続診断士(一般社団法人相続診断士協会)

相続コンサルタント(吉澤塾相続研究会9期生)

IFA(証券外務員資格)

日本ファイナンシャルプランナーズ協会会員

取扱い 生命保険会社

SBI証券企業型確定拠出年金

本年度公共イメージ委員会

新型コロナウイルス感染防止としてビデオ例会が出来るように構築していきます。



氏名 **岩下いずみ**(いわした いずみ)
勤務先 ペットハウス ふあんふあん
職業分類 犬猫美容室

- ①ドッグサロンをオープンして31年で小型犬のお手入れを中心にワンちゃんのシャンプーカットをしています。ペットホテルや犬のグッズフードの販売をしています。可愛いワンちゃんに囲まれて幸せな毎日です。
- ②私は3人姉弟の真ん中で育ち、自由奔放に生きてきました。自分のカラーを出せるお店をしたくて26歳で独立。現在毒舌ぶりっ子お婆さんの日常も日々進化中です。このまま自由人生を全うします。
- ③ロータリーに入会したことで多くのキャリアを持ったかけがえのない友人と会う事ができてとても感謝しています。自分を成長させてくれる機会をたくさんいただきこれからの人生も楽しめそうです。



氏名 **井川良仁**(いがわ よしひと)
勤務先 サン・ベンダー有限会社 クリクラ南栄
職業分類 飲料水配布

昭和35年10月15日ねずみ年てんびん座 男子 今年61歳

ご迷惑かけないように頑張りますので、宜しくお願い致します。



氏名 **井津上晴士**(いづがみ はるひと)
勤務先 **三井ホーム鹿児島株式会社**
職業分類 **木造建築業**

- ①鹿児島が本社の住宅メーカー。三井不動産の孫会社です。
- ②お酒とゴルフ好きの単身赴任の54歳。(家族宅は広島)
- ③サザンには魅力的な方が多く、人として大切なことを教えていただける貴重な場所です。



氏名 **川原篤雄**(かわはら あつお)
勤務先 **ワールドサンフーズ(株)**
職業分類 **飲料水配布**

- ①サントリーの飲料自販機オペレーター(九州一円)です。売上が見込めそうな設置先を紹介頂ければ幸いです。
- ②飲料と出会い48年です。あと2年業界の発展のため自助努力の上、自己管理に徹します。
- ③チャーターメンバーとして26年目に入りました。出席率100%以上を継続中。サザンの皆さん地区内で常に会長賞へチャレンジし輝きつづけるクラブであってほしい!!



氏名 **高良次男**(こうら つぎお)
勤務先 **司法書士高良次男事務所**
職業分類 **司法書士**

私は、司法書士、土地家屋調査士、行政書士を生業として46年になります。現在73才。資格者としての仕事の他に鹿児島法人会青年部の創設に始まる、仲間作りがもう一つの仕事でした。

鹿児島県、宮崎県、大分県の各青年部会創設で南九州を駆け巡り、法人会青年部の卒会を迎える時期に、卒業の無いロータリー創設に参加してしまいました。法人会でお世話になったメンバーにはロータリーまでお付き合い頂き感謝です。

これからは、ロータリー精神を学ぶべく、世界大会への海外旅行が楽しみです。



氏名 **小林千鶴**(こばやし ちづる)
勤務先 **学校法人 赤塚学園**
職業分類 **公認会計士**

- ①得意分野は社会福祉法人会計、学校法人会計、医療法人会計です。
- ②困った時は、笑ってごまかすのが得意です。
- ③楽しく成長できるクラブであってほしいです。



氏 名 国師博久(こくし ひろひさ)
勤 務 先 (株)国師ビル
職業分類 不動産賃貸業

私の会社は、東開町で不動産賃貸業をやっています。事務所は下荒田3丁目です。
東開町は、父が製材業をやっていた跡地を、会社の事務所兼倉庫として借りて頂いています。
ロータリーに入会して23年目に入っていますが、若い方々が頑張っている姿を心強く思っています。
足を引っ張らないように手助けできるように頑張りたいです。



氏 名 児玉里美(こだま さとみ)
勤 務 先 社会保険労務士法人サフィール
職業分類 社会保険労務士

- ①社会保険労務士法人サフィールの代表を務めております。
人事労務コンサルティング、労働トラブル解決、社会保険労働保険手続き、給与計算、助成金申請などを行なっております。
2020年4月よりふくどめ社労士事務所と事務所統合し、社労士2名、事務スタッフ5名体制(8月現在)で、中小企業様をご支援しております。
- ②好きなものは、旅行、歴史、動物、焼酎です。旅先で飲むのも、読書しながら飲むのも、猫とたわむれながら飲むのも楽しいですが、何より気のおけない友人や仲間と飲むのが一番です(^^)
- ③仕事が忙しく、なかなか積極的な参加ができないこともありますが、サザンの皆様とお会いして言葉を交わすだけで元気がでます。会長はじめ、役を務めてくださる皆様には感謝しております。いつもありがとうございます。



氏 名 松田泉(まつだ いずみ)
職業分類 薬剤師

- ①薬剤師(調剤薬局)
処方薬が患者の病名に妥当なものか、年齢、体調も含め適度な量か、服用の全薬で飲み合わせの良くないものはないか、処方日はOKかなどを確認し、各処方薬で注意することを伝える。用法通り、きちんと服用しているかの確認。などを通してきめ細かな対応。
- ②最近は時間があればスポーツクラブに行ってます。
- ③24年間サザンと共に歩んで来た。ロータリー、およびサザンのルールを守りながら、築いて来た友情を大切にしたいと思っている。



氏 名 百崎隆子(ももさき りゅうこ)
勤 務 先 (株)ミドリエステート
職業分類 不動産売買・仲介

大変な世の中になりこれからのお付き合い方が随分変わっていく事が不安です。
皆さん、くれぐれも仲良くしてくださいね～。



氏名 右田省二(みぎた じょうじ)
勤務先 右田省二税理士事務所
職業分類 税理士

職業PR 税理士は社会の歯車の一つとして機能していると自負しています。
自身PR 後期高齢に近づいていますが、この高齢化社会ではまだまだ需要がある
よう頑張っています。
サザンへの思い 我クラブがいかに雰囲気が良いかが、わかってきましたので、この
良い雰囲気を持続してもらいたいと思います。



氏名 松田圭治郎(まつだ けいじろう)
勤務先 ピアノ工房ハートアート
職業分類 ピアノ調律師

ピアノ調律師 全国 2217名 九州支部193名 日本ピアノ調律師協会
1595番会員 趣味:トッキング・手料理



氏名 森山隆治(もりやま たかはる)
勤務先 (株)森山タイル
職業分類 タイル工事業

陶磁器質タイルは耐久性・防耐火性能に優れ、色彩・デザイン性も豊富で外壁・床等
に広く使われています。又 調湿機能等に効果のある健康建材等も有ります。
当社はその様なタイルをより美しく・確実に施工する工事店を営んでおります。



氏名 森迫直子(もりざこ なおこ)
勤務先 森迫なおこ登記法務事務所
職業分類 司法書士

①職業PR

職業は、行政書士・土地家屋調査士・司法書士の資格を以てなすサービス業です。
官公署や法務局、裁判所へ提出する書類作成を行っておりますが、最近は成年後見人
としての業務も多くなってきました。

②自身のPR

町の法律家としての役割が自分の仕事と考えています。困ったときに気軽に相談し
ていただけるような事務所が理想であり、そのために日々勉強と思って、業務に取り
組んでおります。

③サザンへの思い

入会して13年になりますが、他種業の方と知り合いになれたことは大きいと感じております。ただ、勉強
不足で本当のロータリーの良さはまだ未知の世界です。



氏 名 森政広(もり まさひろ)
勤 務 先 森建設(株)
職業分類 総合建設業

- ①住宅から施設、事務所、店舗などの建築工事請負と土木工事請負を生業としています。ホームページも開設しています。
- ②建設業者の代表としては珍しくコンクリート主任技士、コンクリート診断士を取得し、自称“コンクリートおたく”です。何でもご相談ください。
- ③異業種の状況を教えて頂く良い場です。家族的なアットホームな雰囲気でも和気藹々と例会を楽しみましょう！



氏 名 松林秀実(まつばやし ひでみ)
勤 務 先 株式会社あしあと
職業分類 介護サービス業

- ①鹿児島市東谷山2丁目、谷山電停目の前で、住宅型有料老人ホーム&デイサービスを運営しています。
会社理念は、「介護福祉サービスを通じて、社会の未来にあしあとを残す」です。
- ②「縁とタイミングが将来の自分の礎になる」をモットーにしております。
- ③様々な諸先輩方との出会いにより、当クラブへ入会させて頂く事となりました。
奉仕の精神を胸に活動していきたいと思えます。



氏 名 西孝一(にし こういち)
勤 務 先 西歯科医院
職業分類 歯科医

- ①歯科医療は疾病構造の変化に伴い大きく変わりつつありますが、全身疾患との関係が明らかになっており、益々職業奉仕出来るやりがいのある職業です。
- ②和に務められます。
- ③時代、環境に対応出来る続けるサザンであって欲しいです。



氏 名 野元博志(のもと ひろし)
勤 務 先 ケアサービスいちごいち笑~のもと~
職業分類 福祉サービス

- ①職業:60歳までは子供向け英会話スクールと教材の販売に従事していたが、退職後現在の介護タクシーをはじめ11年が経過しました。お客様に喜ばれるいい仕事ですが加齢とともに体に負担を感じています。
- ②家族:妻(65歳)・母(94歳)・長男(40歳・静岡市役所勤務)長男嫁(40歳)長男1子(男6歳)長男2子(男4歳)・次男(38歳・鹿児島大学勤務)次男嫁(36歳)次男1子(女4歳)次男2子(女2歳)
- ③ロータリー:チャーターメンバーで入会し24年が過ぎました。各委員長・会長・幹事等を経験させてもらい奉仕と親睦をenjoyさせてもらいました。K S W R Cの新しい時代に向けて若い世代の知恵と行動で多様性のあるクラブを目指してほしいと思えます。



氏名 **夏迫文男**(なつさこ ふみお)
勤務先 (株)夏迫塗装工業
職業分類 塗装工事業

- ①塗装工事業
- ③楽しいクラブ



氏名 **永田優治**(ながた ゆうじ)
勤務先 永田土地家屋調査士事務所
職業分類 土地家屋調査士

鹿屋市吾平町出身 国立熊本電波高校 中央大学卒
職業資格・土地家屋調査士(行政書士、不動産取引士)
公職 県土地家屋調査士会名誉会長 県トライアスロン協会会長



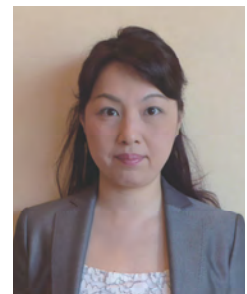
氏名 **中村聡**(なかむら さとし)
勤務先 プルデンシャル生命保険(株)
職業分類 ライフプランナー

- ①生命保険会社になります。(プルデンシャル生命保険(株))
- ②現在 宮崎県高原町に住んでいます。
- ③RCを通して人生を学びたい



氏名 **西嶋佐智江**(にしじま さちえ)
勤務先 (株)Salon ホリスティックラボ
職業分類 エステ・美容コンサルタント

- ①「働く女性を美しく」をコンセプトに、リンパドレナージュ専門店を東千石町で経営しています。
- ②趣味がないので、休日も仕事してしまいます。美味しいものを食べる事が大好きで太ってしまいます。最近の悩みはこの2つです(笑)
- ③あまり貢献していませんのに、出席した時は、温かくお声掛け頂きありがとうございます。仕事と同じ位、ロータリークラブも頑張れる人間になりたいです。



氏名 **中村英生**(なかむら ひでき)
勤務先 損害保険ジャパン日本興亜(株)
職業分類 損害保険

- ①損害保険を通じ万一の事故の際にお役に立てるよう努力しています。
- ②鹿児島に転勤し3年目を迎え、公私ともに鹿児島LIFEを満喫したいと思います。
- ③昨年度はロータリーについて多くのことを学ばせていただきました。本年度は少しでも貢献できるよう頑張ります。



氏名 押井 啓一(おさい けいいち)
勤務先 (税)おさい会計事務所
職業分類 経営コンサルタント

昭和24年11月5日生まれ、只今70歳です。珍しい氏名ですが、私の親父は奄美大島の出身です。二代前までは一字姓で押(おさえ)でした。

私の生誕地は熊本県人吉市、今回球磨川があふれ、大変な災害がでましたが、その青井神社周辺で育ちました。父が人吉税務署に勤務していた時に出生しています。昭和27年熊本市へ移り、昭和29年、父の税理士資格取得とともに鹿児島にて開業することとなりました。私も父の跡を継ぐことになり、昭和47年4月に東京国税局に就職、昭和48年12月に鹿児島に帰ってきました。その後、税理士となり現在に至っております。

サザンウインドRCへの思い

チャーターメンバーとして、サザンウインドRCの創立に協力をさせていただきました。当時、南RCと城西RCの支援を受けていたので、名称は城南RCと内定していましたが、鹿児島に新しい風をおこそうとサザンウインドRCを主張しました。女性会員をたくさん入れること、そして文化芸術への支援を行うということをモットーに、先輩会員に御了承をいただき創立にこぎつけたことを昨日のように思い出します。これからもメンバーとしてがんばってまいります。



氏名 小川ちえみ(おがわ ちえみ)
勤務先 (有)九装
職業分類 内装業

- ①テナントビル・病院・大型商業施設等の鉄骨造・コンクリート造の天井・壁を作る仕事です。金属工事・ボード工事の両方の作業をします。業界用語で軽天屋さんと呼ばれています。
- ②顔で笑って、心で泣いて怒って。自分より年下の現場監督に怒られても強く逞しく働いております。
- ③2020～2021年度に幹事をさせて頂き、貴重な経験が出来ました。
2021～2022年度は奉仕活動に集中します。



氏名 尾上彬斗(おのうえ あきと)
勤務先 稲森建設(株)
職業分類 建設業

稲村建設株式会社は鹿児島で公共事業、民間工事を中心に一般工事業を行なっています。

地元業者の強みを活かして頑張っていきます。

ロータリーを通していろいろな経験や出会いを大切にしていきたいです。



氏名 庄司教克(しょうじ のりかつ)
勤務先 (有)庄司保険事務所
職業分類 損害保険プランナー

- ①損害保険代理業(東京海上日動社)
- ②普通の人です
- ③奉仕クラブであるという思いをつないでいただきたい



氏名 佐藤俊一(さとう しゅんいち)
勤務先 (株)鹿工設備
職業分類 管工事業

昭和29年11月9日生まれ 66歳
所属 (株)鹿工設備 代表取締役 昭和62年6月2日創業
おかげさまで35年目
職種 給排水設備工事・空調設備工事
モットー 『水と共に 社員と共に 会社と共に』



氏名 関紀美代(せき きみよ)
勤務先 (株)エネサイト
職業分類 再生エネルギー企画・設計・施工・販売

- ①平成25年10月1日実兄と設立。脱炭素に向け、ソーラーシェアリング・自家消費型太陽光発電設備の提案を行っております。
不耕作地の有効活用をお考えの方、屋根に太陽光発電設備を載せるスペースのある方、是非ご相談下さいませ。
- ②中学より横浜で育ち、看護師・美容師の免許を取得。
30才の時、父の看病の為に鹿、『倶楽部さぼてん』に勤務し10年後独立。
カウンタークラブ亜利沙を開業15年後に店を譲渡し、兄の希望により中国広州にて日本料亭武蔵を営業中、母介護の為に帰国
会社設立後、天職とも思える社交飲食店を再開
現在は鷹師町で『サロン 関』を営んでおります。
予約制で何時でもお仲間、ご家族連れにご利用頂けるお店作りに努めています。
- ③吉時さんの「愛ある行動をしよう！」というクラブスローガンに共感致します。
まずは、身近な家族・友人・困っている人達と助け合う精神を胸に日々過ごしたい。
ロータリアンして！



氏名 高岡茂(たかおか しげる)
勤務先 (医)聖心会 かごしま高岡病院
職業分類 心臓内科

- ①鹿児島市で内科の中小規模病院を開業しています。専門は循環器科です。巡回バスで健康診断もしています。会社の産業医として職員の方々の健康管理もしています。
- ②公正、正義、平等をモットーにしています。
- ③サザンウインドのメンバーは皆さん良い方で雰囲気もととても良いです。入会されたら得るものが多いと思います。



氏名 田中応征(たなか まさゆき)
勤務先 (株)ブックス太洋
職業分類 学校教材・書籍

教科書や教育関連の図書・教材を販売しています。入会して13年が経ち、やっとロータリーの面白さがわかってきました。ガバナー輩出、地区大会開催、子クラブ設立・・・、サザンも誇れるクラブになってきました。



氏名 水流純大(つる すみひろ)
勤務先 (社)落穂会 あさひが丘学園
職業分類 障害者福祉施設

- ①社会福祉法人落穂会は、主として知的障害や発達障害のある方々を支援する福祉施設を運営しています。
- ②無趣味人生から脱却するために昨年はトレッキングに挑戦しましたが、やや挫折気味。初心者向けからどなたかご指南いただければありがたいです。
- ③入会してまだ6年目の駆け出しロータリアンであるにもかかわらず、今年度は会長エレクトとクラブ運営委員長を務めさせていただくことになりました。自分自身もロータリーを学びながら、楽しく、有意義なクラブ運営に努めていきたいと思えます。



氏名 吉時真也(よしとき しんや)
勤務先 (株)南洲建設
職業分類 木造建築業

私の職業は住宅建築です。『住まう人が心豊かに暮らす家』をテーマに地震台風に強い構造体で、断熱性に優れ空気環境も良くIoTにも対応できる快適な住宅を提供します。リフォーム・不動産・家具販売もしています。



氏名 有菌米也
(ありぞの よねや)
勤務先 株式会社 有菌
職業分類 住宅建材



氏名 日高恒彦
(ひだか つねひこ)
勤務先 (医)日章会
南鹿児島さくら病院
職業分類 整形外科



氏名 前田正幸
(まえだ まさゆき)
勤務先 (有)ヒロカネ
職業分類 記念品配布



氏名 本木順也
(もとぎ じゅんや)
勤務先 窪田・本木法律事務所
職業分類 弁護士



氏名 須藤済
(すどう わたる)
勤務先 明治安田生命保険(相)
職業分類 生命保険業



氏名 内野美恵子
(うちの みえこ)
勤務先 学校法人 桜ヶ丘学園
職業分類 幼児教育



職 業 分 類 表

(充填・未充填一覧表)

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

充填及び未充填職業分類表

(A)宗教・報道

関連分類	充填	未充填	勤務先
1 宗教			
	仏教		
	神道		
	キリスト教		
2 マスメディア(報道)			
	新聞		
	放送		
	刊行誌		

(B)サービス業

3 専門サービス業(医科)			
	放射線科		
	心臓内科	高岡 茂	(医)聖心会 かごしま高岡病院
	外科・整形外科	日高 恒彦	(医)日章会 南鹿児島さくら病院
	外科・整形外科		
	消化器科		
	内科		
	心療内科		
4 専門サービス業(歯科)			
	歯科	西 孝一	西歯科医院
	矯正歯科		
	小児歯科		
	歯科技工		
5 専門サービス業(薬剤師)			
	開局薬剤師		
	病院薬剤師	松田 泉	
6 専門サービス業(獣医)			
	獣医	池田 耕夫	池田動物病院
7 専門サービス業(法律)			
	弁護士	本木 順也	窪田・本木法律事務所
	弁護士		
8 専門サービス業(隣接法律・登記)			
	司法書士	高良 次男	司法書士高良次男事務所
	司法書士	森迫 直子	森迫なおこ登記法務事務所
	土地家屋調査士	永田 優治	永田土地家屋調査士事務所
	行政書士		
	不動産鑑定士		
9 専門サービス業(税務・労務)			
	税理士	右田 省二	右田税理士事務所
	経営コンサルタント	押井 啓一	(税)おさい会計事務所
	公認会計士	小林 千鶴	学校法人 赤塚学園
	社会保険労務士	児玉 里美	社会保険労務士 法人サフィール
10 専門サービス業(設計)			
	建築設計		
	建築構造設計		
	建築計画コンサルタント		
	建築デザイン		
	造園設計		
	その他設計		
11 専門サービス業(芸術)			
	画家		
	デザイン・イラスト		
	音楽家		
	陶芸		
	書家・その他芸術		
12 専門サービス業(その他)			
	ピアノ調律師	松田 圭治郎	(有)音楽工房ハートアート
	農業コンサルタント		
	エステ・美容コンサルタン	西嶋 佐智江	(株)Salon ホリスティックラボ

13 公共サービス業				
	郵便			
	経済団体			
	同業組合			
	研究所			
14 情報サービス業				
	ニュース供給			
	広告			
	コンピューターサービス			
	OA機器販売			
	電気通信コンサルタント			
15 福祉サービス業				
	福祉サービス	野元 博志		ケアサービスいちごいち笑~のもと~
	介護サービス	松林 秀実		株式会社 あしあと
	障害者施設	水流 純大		社会福祉法人 落穂会あさひが丘学園
	医療サービス			
16 教育業				
	専門学校			
	幼児教育	内野 美恵子		学校法人 桜ヶ丘学園
	教育図書			
	外国語学校			
	ビジネス学校			
	デザイン・その他各種学校			
	学習塾			
17 ホテル・旅館業				
	ホテル・旅館業			
18 公衆衛生業・冠婚葬祭				
	クリーニング・リネンサプライ			
	理容・美容			
	浴場・温泉			
	冠婚・葬祭			
19 リース業				
	事務機・車・その他			
20 通信・公共通信				
	通信・公共通信			
21 自動車整備・修理業・駐車場				
	自動車整備・修理業			
	駐車場			
22 その他事業サービス業				
	写真・複写			
	建物サービス・ビルメンテナンス			
	ゴルフ場			
	警備保障			
	健康・スポーツ教室			
	文化・芸術・趣味・教養教室			
	犬猫美容室	岩下 いずみ		ペットハウス ふあんふあん
	イベント企画	堀 嘉郎		(株) オーエイブイ
23 廃棄物処理業				
24 映画業				
25 娯楽業				
	スポーツ			
	遊技場			

(C) 金融・保険業

26 金融機関				
	銀行			
	信用金庫			
27 証券取引業				
	証券業			
28 生命保険業				
	生命保険	須藤 済		明治安田生命保険 (相)
	団体保険			

	ライフプランナー	中村 聡		プルデンシャル生命保険 (株)
	ファイナンシャルプランナー	井岡 松司		(株) ライフジャパン
29 損害保険業				
	損害保険	庄司 克教		(有) 庄司保険事務所
	損害保険	中村 英生		損害保険ジャパン日本興亜 (株)

30 電気・ガス供給業				
	電気供給業	關 紀美代		(株) エネサイト
	ガス供給業			

(E) 建設業

31 総合建設業・木造建築・鉄骨建設等				
	総合建設業			
	総合建設業	森 政広		森建設 (株)
	木造建築業	吉時 真也		(株) 南洲建設
	木造建築業	井津上 晴士		三井ホーム鹿児島株式会社

32 職別工事業				
	内装業	小川 ちえみ		(有) 九装
	外装業			
	タイル工事業	森山 隆治		(株) 森山タイル

33 防水・塗装工事業				
	塗装工事業	夏迫 文男		(株) 夏迫塗装工業
	防水工事業			

34 設備工事業				
	電気工事業			
	冷暖房設備工事業			
	管工事業	佐藤 俊一		(株) 鹿工設備

35 土木工事業				
	土木業	赤尾 かおり		(有) 親和興業
	土木業	尾上 彬斗		稲村建設 (株)

36 造園業				
	造園業			

(F) 不動産業

37 不動産賃貸・斡旋・仲介・管理				
	不動産賃貸仲介	百崎 隆子		(株) ミドリエステート
	不動産賃貸仲介	安藤 秀樹		住まいる不動産(株)
	管理業			
	不動産賃貸業・地主・家主	国師 博久		(株) 国師ビル

38 土地建物売買・斡旋・仲介				
	売買			
	斡旋・仲介			

(G) 運輸業

39 陸運業				
	バス・トラック			
	タクシー・個人タクシー	穂満 淳		旭交通 (株)
	貨物運送・引越し			
	宅配便・代行業			

40 海運業				
	旅客船・フェリー			
	貨物運輸・港湾運送			

41 航空業				
--------	--	--	--	--

42 倉庫業				
--------	--	--	--	--

43 運輸付帯サービス業				
	旅行代理店			

(H) 卸・小売業

44 百貨店・スーパーマーケット				
	スーパーマーケット			
	百貨店			

45 貿易業				
	貿易業			

46 飲食料品				
---------	--	--	--	--

	各種食料品			
	食肉			
	生鮮魚介類・海産物・乾物			
	野菜・果物			
	菓子・パン・製菓原料			
	米穀類			
	飲料水・乳製品・お茶	川原 篤雄		ワールドサンフーズ (株)
	飲料水宅配	井川 良仁		サン・ベンダー有限公司
	酒類			
	その他飲料食品			
47 医薬品・化粧品・化学製品・介護用品				
	医薬品			
	化粧品・日用雑貨			
	塗料・染料・工業薬品			
	介護用品			
48 石油・石炭・燃料・鉱物				
	石油・石炭・プロパンガス・燃料			
	鉱物・金属材料			
49 輸送用機械器具				
	自動車全般			
	自転車（二輪自動車含む）			
	中古車販売			
	自動車整備修理業			
50 機械器具				
	一般機械器具			
	建設機械器具			
	精密機械器具			
	電気機械器具			
	医療機材・理美容設備機器			
	通信機器・パソコン			
51 建築材料				
	電設資材			
	材木・建材			
	セメント・ガラス・タイル			
	建築金物・建築材料	有菌 米也		(株) 有菌
52 家具・建具・什器				
	家具・建具・什器・畳			
	金物・荒物・陶磁器・その他			
53 文房具・紙製品・書籍・出版物				
	事務機・OA			
	文房具・紙製品			
	学校教材・書籍	田中 応征		(株) ブックス太洋
	児童書専門店			
54 その他 卸・小売業				
	美術骨董品・絵画・陶磁器			
	時計・宝石・メガネ・カメラ			
	スポーツ用品			
	楽器・レコード			
	観光土産品・玩具			
	記念品	前田 正幸		(有) ヒロカネ
	歯科材料	濱田 一郎		ハマダ歯科商店
	漁具・釣具・船用品			
	肥料・飼料・種苗・農畜資材			
	生花・造花・植木			
	再生資源			
	ガラス工芸品			

(I) 製造業

55 食料品製造業				
	畜産食料品			
	水産食料品			
	農産保存食料品			

	調味料			
	精穀・製粉・糖類			
	菓子・パン			
	製麺			
	豆腐・納豆・こんにゃく・もやし・油			
	清涼飲料・酒類・製茶・たばこ			
	飼料・肥料			
	その他食料品			
56 繊維工業				
	ねん糸・漁網・染色			
	大島紬・その他繊維			
57 衣類・繊維製品製造業				
	外衣・シャツ・その他衣類			
	テント・シート・寝具・繊維製身の回り品・その他			
58 木材・木製品製造業				
	製材・木材チップ・板			
	木製容器・竹器・漆器・工芸品			
59 家具・装備品製造業				
	家具・建具・仏具・装備品			
60 パルプ・紙・紙加工品製造業				
	パルプ・紙・紙製品・紙加工品			
61 出版・印刷業				
	新聞発行			
	印刷・製版	藤崎 克巳		映広(株)
	製本・出版			
	企画・デザイン・印刷			
62 化学工業				
	化学工業製品・医薬品・農薬			
63 窯業・土石製品製造業				
	石材・砕石・墓石			
	ブロック・コンクリート・石綿・セメント			
	陶磁器			
	金属製品・メッキ			
64 機械器具製造業				
	一般機械器具			
	電気機械器具			
	輸送用機械器具			
	精密機械器具			
65 その他製造業				
	その他製造業			
(J) 鉱業				
66 砂石業				
(K) 飲食業				
67 食堂・レストラン・寿司・その他				
	食堂・レストラン			
	寿司			
	中華			
	喫茶・その他			
68 料亭・割烹・小料理・仕出し等				
	料亭・割烹			
	小料理・仕出し			
	居酒屋			
	スナック・クラブ			
(L) 農業				
69 農業				
	農業・農園			
	果樹・果樹園			
	園芸			
(M) 林業				
70 林業				
	林業・植木			

(N)漁業

71 漁業				
	漁業			
	栽培漁業			

(O)畜産業

72 畜産業				
	畜産業			
	牧場			
	養鶏業			



会 員 名 簿

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

会員名簿 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

		名前	フリガナ	入会年月日	会員番号	職業分類	勤務先	〒	勤務先住所	役職	勤務先 TEL	メールアドレス	携帯番号
A	1	赤尾 かおり	アカイ カオリ	H23.9.15	8365105	土木業	(有)親和興業	8920855	冷水町22-5	代表取締役		Kirakirayumehime@gmail.com	080-3359-9702
	2	有蘭 米也	アリゾノ ヨネ	Ⓜ H14.1.1 H30.2.1	5649278	住宅建材	株式会社 有蘭	8910131	谷山港1丁目3-36	代表取締役		y_arizono@po3.synapse.ne.jp	090-3197-4885
	3	安藤 秀樹	アンドウ ヒデキ	R1.11.14	10740742	不動産業	住まいる不動産(株)	8920817	小川町16-18	代表取締役		h.andou3@gmail.com	090-3739-7266
F	4	藤崎 克己	フジサキ カツミ	H16.3.18	6140495	印刷	映広(株)	8920836	錦江町8-21	専務取締役		fujisaki@eikou-group.com	090-3419-0029
H	5	濱田 一郎	ハマダ イチロウ	H12.11.30	5281010	歯科材料	ハマダ歯科商店	8920845	樋之口町1-12	代表取締役		one.hdamada@gmail.com	090-9794-0395
	6	日高 恒彦	ヒダカ ツネヒコ	H15.8.28	6019325	整形外科	(医)日章会 南鹿児島さくら病院	8900069	南郡元町24-15	名誉院長		tsunehiko_th@yahoo.co.jp	090-8397-8133
	7	穂満 淳	ホマン マコト	H25.7.4	8691394	タクシー	旭交通(株)	8900062	与次郎1-9-12	支社長		homan6624@icloud.com	080-1749-3247
	8	堀 嘉郎	ホリ ヨシロウ	H28.9.29	9734126	イベント企画	(株)オーエイブイ	8900082	紫原2-33-18	代表取締役会長		hori@oav.co.jp	090-8410-1443
I	9	池田 耕夫	イケタ アキオ	H9.11.27	3301776	獣医師	池田動物病院	8900016	新照院町28-7	院長		akiovet0913@gmail.com	090-7165-5835
	10	井岡 松司	イオカ ショウジ	H13.7.12	5516711	ファッションプランナー	(株)ライフジャパン	8900053	中央町31-9	代表取締役		ksj-ioka@fuga.ocn.ne.jp	090-8949-1014
	11	岩下 いずみ	イワシタ イズミ	H19.9.13	6720708	犬猫美容室	ペットハウス ふあんふあん	8920834	南林寺町24-21	オーナー		mizuijifutsuma@gmail.com	090-8669-8171
	12	井川 良仁	イカワ ヨシヒト	Ⓜ H9.9.4 H30.7.12	3279967	飲料水配布	サン・ベンダー有限会社	8910122	南栄3-30-10	営業本部長		crecla-nanei@po3.synapse.ne.jp	080-6479-4667
	13	井津上 晴士	イツガミ ハルヒト	H30.7.26	9990529	木造建築業	三井ホーム鹿児島株式会社	8920846	加治屋町12-7 1階	代表取締役社長		h-izugami@mitsuihome-kagoshima.com	090-8719-8446
K	14	川原 篤雄	カワハラ アツオ	H9.4.10	3151598	飲料水配布	ワールドサンフーズ(株)	8910122	南栄3-30-10	取締役会長		san-kawa@po3.synapse.ne.jp	080-5252-6650
	15	高良 次男	コウラ ツギオ	H9.4.10	3151603	司法書士	司法書士高良次男事務所	8900064	鴨池新町1-3	所長		koura@carrot.ocn.ne.jp	090-3325-8398
	16	小林 千鶴	コハヤシ チヅル	H9.10.9	3284466	公認会計士	学校法人 赤塚学園	8900055	上荒田21-12	公認会計士		kcpa@omega.ne.jp	090-1878-1726
	17	国師 博久	コクシ ヒロヒサ	H10.11.26	3418881	不動産賃貸業	(株)国師ビル	8900056	下荒田3-16-23-603	代表取締役		kokushi@mist.ocn.ne.jp	090-4996-6096
	18	児玉 里美	コタマ サトミ	H29.2.2	9842457	社会保険労務士	社会保険労務士法人サフィール	8900056	下荒田3丁目42番10号1階	代表社長		kodama@sr-saphir.or.jp	090-5084-5581
M	19	松田 泉	マツダ イズミ	H9.4.17	3242679	薬剤師						izum105@yahoo.co.jp	090-3669-7516
	20	百崎 隆子	モモサキ リュウコ	H11.11.25	5128761	不動産売買・仲介	(株)ミドリエステート	8100012	福岡市中央区白金2-2-14				090-2585-0032
	21	前田 正幸	マエタ マサユキ	H13.4.5	5349852	記念品配布	(有)ヒロカネ	8900046	西田2-19-23	代表取締役		hirokane@chime.ocn.ne.jp	090-4996-3579
	22	右田 省二	ミキタ ショウジ	H13.12.13	5654221	税理士	右田省二税理士事務所	8900063	鴨池2-1-10	所長		migita@tkcnf.or.jp	090-2502-9425
	23	松田 圭治郎	マツダ ケイジロウ	H17.9.1	6430885	ピアノ調律師	ピアノ工房ハートアート	8910102	星ヶ峯2-31-6	代表		heart-art@world.ocn.ne.jp	090-8830-5788
	24	森山 隆治	モリヤマ タカハル	H19.6.14	6672435	タイル工事業	(株)森山タイル	8910104	山田町653-1	代表取締役社長		moriyamatile@po4.synapse.ne.jp	090-1877-3787
	25	森迫 直子	モリサコ ナオコ	H19.11.1	6746003	司法書士	森迫なおこ登記法務事務所	8910702	南九州市穎娃町牧之内2898番地1	所長		morin@utopia.ocn.ne.jp	090-6294-3055
	26	本木 順也	モトキ ジュンヤ	H19.11.8	6746004	弁護士	窪田・本木法律事務所	8920827	中町11-4-5 F			motoki19223@gmail.com	080-1744-4125
	27	森 政広	モリ マサヒロ	H24.10.4	8553167	総合建設業	森建設(株)	8900055	上荒田町29-23	代表取締役社長		pres@ctoc.co.jp	090-4485-8542
	28	松林 秀実	マツハヤシ ヒデミ	R3.5.13	11122814	介護サービス業	株式会社あしあと	8910113	東谷山2丁目6-1	代表取締役		bayahide1969@gmail.com	080-9465-9822
N	29	西 孝一	ニシ コウイチ	H9.4.10	3151610	歯科医	西歯科医院	8900056	下荒田2-1-24	院長		n-koichi@po.minc.ne.jp	090-4514-2750
	30	野元 博志	ノモト ヒロシ	H9.6.19	3199202	福祉サービス	ケアサービスいちごいち笑~のもと~	8900032	西陵3-23-3	代表		hi.nomoto143@gmail.com	090-3197-5795
	31	夏迫 文男	ナツサコ フミオ	Ⓜ H13.4.5 H19.6.14	5349848	塗装工事業	(株)夏迫塗装工業	8900016	新照院町1-14	代表取締役		natusako@diary.ocn.ne.jp	090-8664-2533
	32	永田 優治	ナカタ ユウジ	Ⓜ H9.4.10 H21.1.15	3151608	土地家屋調査士	永田土地家屋調査士事務所	8900045	武2-10-2	所長		yuji@bronze.ocn.ne.jp	090-3070-7128
	33	中村 聡	ナカムラ サトシ	Ⓜ H19.4.12 H24.3.29	6650704	ライフプランナー	ブルデンシャル生命保険(株)	8900053	中央町18-1-6 F	副部長		satoshi.nakamura@prudential.co.jp	090-3739-7106
	34	西嶋 佐智江	ニシジマ サチエ	H27.11.12	9417119	エステ・美容コンサルタント	(株)Salon ホリスティックラボ	8920743	東千石町5-12-1 F	代表取締役		h-labo@str-grp.jp	080-1790-8637
	35	中村 英生	ナカムラ ヒデキ	R1.5.9	10557673	損害保険	損害保険ジャパン(株)	8900053	中央町11-6 F	鹿児島中央支社長		hnakamura11@sjnk.co.jp	090-1996-8315
O	36	押井 啓一	オサイ ケイチ	H9.4.10	3151613	経営コンサルタント	(税)おさい会計事務所	8900063	鴨池2-8-9	代表社員・税理士		info@osai.jp	090-8911-9787
	37	小川 ちえみ	オカワ チエミ	H23.1.13	8247258	内装業	(有)九装	8900085	南新町4-18	代表取締役		kyusou@iaa.itkeeper.ne.jp	080-6409-7405
	38	尾上 彬斗	オノウエ アキト	R2.10.22	10993457	建設業	稲村建設(株)	8911231	小山田町3838-5	取締役		09025862394@docomo.ne.jp	090-2586-2394
S	39	庄司 教克	ショウジ ノリカツ	H9.4.10	3151618	損害保険プランナー	(有)庄司保険事務所	8920802	清水町2-9	代表取締役		ag.shoji@sirius.ocn.ne.jp	090-8763-5395
	40	佐藤 俊一	サトウ シュンイチ	H17.4.21	6306365	管工事業	(株)鹿工設備	8911303	本城町1318-4	代表取締役会長		rokkou3@tune.ocn.ne.jp	090-8915-4421
	41	須藤 清	スドウ ワタル	R2.9.3	10964161	生命保険	明治安田生命保険	8920864	加治屋町14-7-3F	営業部長		sudowataru@me.com	090-8309-9609
	42	關 紀美代	セキ キミヨ	R3.4.1	11097386	太陽光発電システムの設計・施工	(株)エネサイト	8900043	鷹師2-7-20	代表取締役		yx3frfxd@i.softbank.jp	090-2513-6244
T	43	高岡 茂	タカオカ シゲル	H9.4.10	3151621	心臓内科	(医)聖心会 かがしま高岡病院	8920847	西千石町14-12	理事長		stakaoka@po.synapse.ne.jp	090-9581-4953
	44	田中 応征	タナカ オウセイ	H20.1.31	6778561	学校教材・書籍	(株)ブックス太洋	8900034	田上3-18-16	代表取締役		b-taiyo@b-taiyo.co.jp	090-7159-3117
	45	水流 純大	ツル スミヒロ	H29.4.6	9890729	障害者福祉施設	(社)落穂会 あさひが丘学園	8911206	皆与志町2503	理事長		asahigaoka@po2.synapse.ne.jp	090-8299-0553
U	46	内野 美恵子	ウチノ ミエコ	R3.7.15	11188635	幼児教育	学校法人 桜ヶ丘学園	8900074	桜ヶ丘7丁目23-5	理事長		sakura@po.minc.ne.jp	090-8766-7333
Y	47	吉時 真也	ヨシトキ シンヤ	H23.7.7	8334265	木造建築業	(株)南洲建設	8910175	桜ヶ丘2-25-16	代表取締役		shinya@nansyu.co.jp	090-7152-5076



SERVICE ABOVE SELF

HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST

This Certifies that the Rotary Club of Kagoshima Southern Wind, Kagoshima, Japan

having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of

Rotary International

and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, being duly authorized, are subscribed hereto this ninth day of April 1997.



Admission to membership in Rotary International recommended by

海江田順三郎

District Governor

President, Rotary International

General Secretary, Rotary International



**国際ロータリー第2730地区
鹿児島サザンウインドロータリークラブ**

例会場 鹿児島東急REIホテル TEL 090-5295-2736 FAX 099-251-5290
ホームページ <https://ksw-rc.org/>
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp